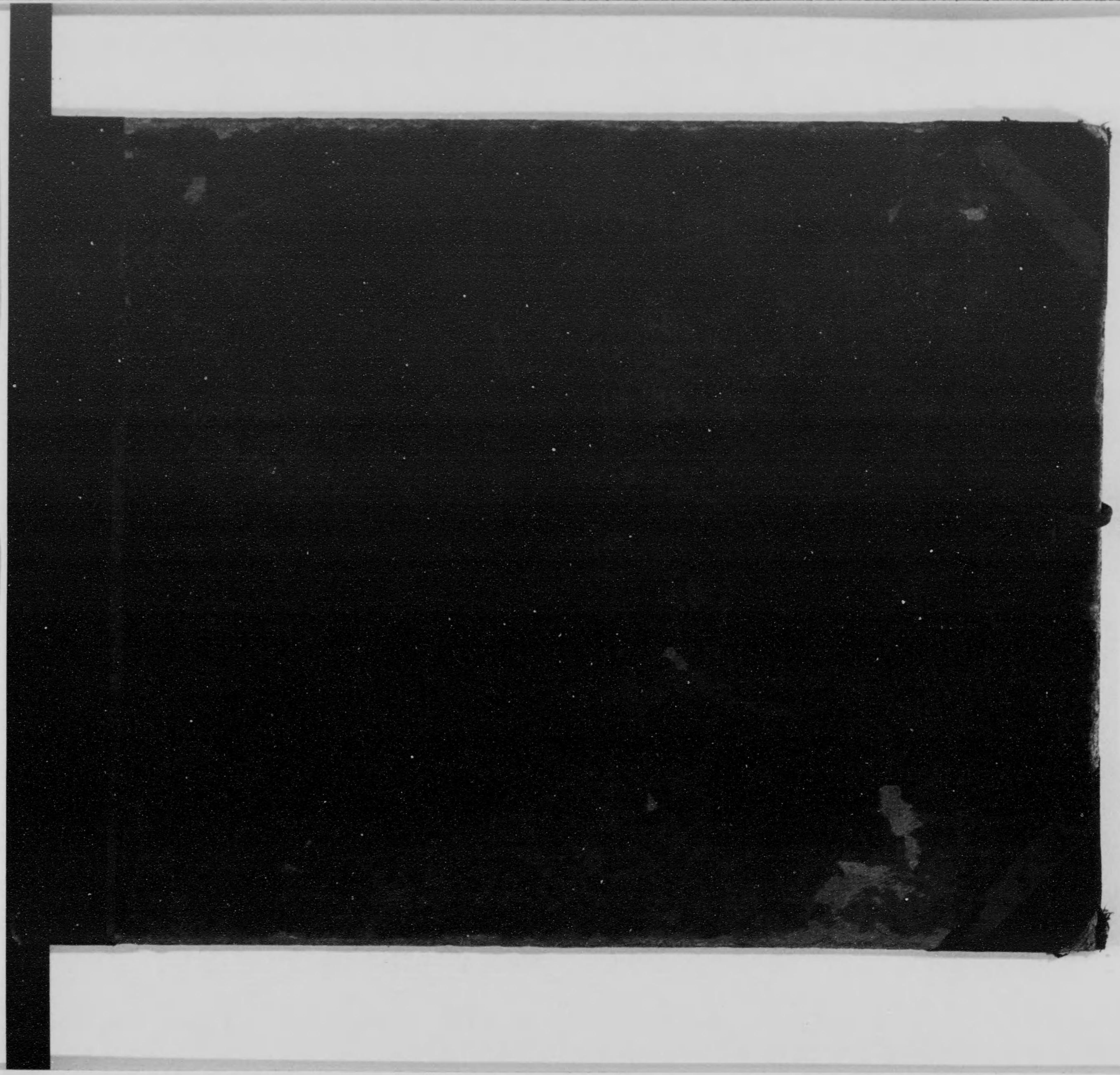


0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5



409
92

68-92

練習船大成丸第八次遠洋航海

世界周航寫真帖

3.1.16

序

昨明治四十五年七月六日芙蓉嵐を滿帆に孕み意氣揚々として北太平洋の怒濤を衝きし我が練習船大成丸は、二時代、三大洋、五大洲に跨る未曾有の大航海を終り、航程三萬六千三百七十七哩、日を重ぬる四百七十一日、途中北米サンデアゴ、南阿ケープタウン、セントヘレナ、南米リオデジアーネイロ、濠洲フレマントル、南洋ビマ及びアンボイナの七港を訪れ、茲に世界周航の大企畫を貫徹して再び懐かしき故山の風物に接す。

顧るに、昨日は角岬沖に漂浪して、寒颯の夜襲に夢を破られ、今日は南印度の洋中、孤雲落日の哀しみを味ふ、荒南の嚴寒、赤道の苦熱、また言ふを要せず、此間常に技を鍊り腕を固め、楫風沐雨、具さに辛酸を甜め盡すと雖も、時に南阿の山、濠洲の野に得意の吟懷を漏らし、セントヘレナの孤島、サウザンシーの詩境に無限の感慨を呼ぶ事なきにしもあらず、二星霜に渡る周航中、居住もごより變化少なからず。

白帆の翼を驅り、異境の空をかける波濤の健兒が、海に陸に、之等一事變一事象の起るものを捕へてレンズの中に收めしもの、今や集て本書となる。悉く多忙の裡になりしもの、希くは内容の拙作杜撰を言ふなく、唯だ這般周航の一斑を照會する事を得ば、編者の面目之にすぎず。

大正二年十月

練習船大成丸第八次遠洋航海航泊一覽表

寄港地	到着	出港	碇泊日數	帆日數	航程一日平均	走日數	汽日數	航程一日平均	走日數	航海日數	航程
サンデーゴ	大正元年八月二十一日	同十月十七日	四十七日	四〇〇	四九八	二二〇	三〇〇	一七四	四〇〇	四〇〇	一七三
ケイブタウン	大正二年二月十二日	同二月二十六日	十四日	二四九	二二〇	三〇〇	四〇〇	一八四	二七〇	二七〇	一七三
セントヘレナ	大正二年三月十五日	同三月二十日	五日	一六五	一六四	〇〇〇	二九	一七〇	一七〇	一七〇	一七三
リホデジャネイロ	大正二年四月十六日	同五月三日	十七日	三二四	一九七	二二	二九	一九七	二七〇	二七〇	二二五
フリーマントル	大正二年八月二日	同八月二十三日	二十一日	八〇〇	八九七	三〇〇	三三	一七〇	九〇〇	九〇〇	九三
ピマ	大正二年九月七日	同九月九日	二日	八〇	九四	二四五	八七	一三〇	一四三	一四三	一八五
アンボイナ	大正二年九月十五日	同九月二十四日	九日	一〇七	八三	三〇〇	六四	一四七	五二	五二	七六
館山	大正二年十月十六日	同十月十八日	二日	九〇	七五	一三七	一八一	一四〇	二〇三	二〇三	二六六

備考 明治四十五年七月六日品川出帆 同年七月十八日館山出帆
大正二年十月十八日午前十一時品川到着

全航走日數及航程

全航走日數	三百四十日四時二十分
全航程哩數	三萬六千三百七十七哩
帆走日數	三百〇七日十七時三十六分
同航程哩數	三萬一千五百五十七哩
同一日平均速力	一〇・二五五哩
同一日平均速力	四・二七哩
同航程哩數	三十二日九時四十四分
同一日平均速力	四千八百二十哩
同航程哩數	一四〇・九二哩
同一日平均速力	五・八七哩

大

成

丸

I. J. T. S. "Taisei Maru".

小
關
船
長

Capt. S. Ozeki



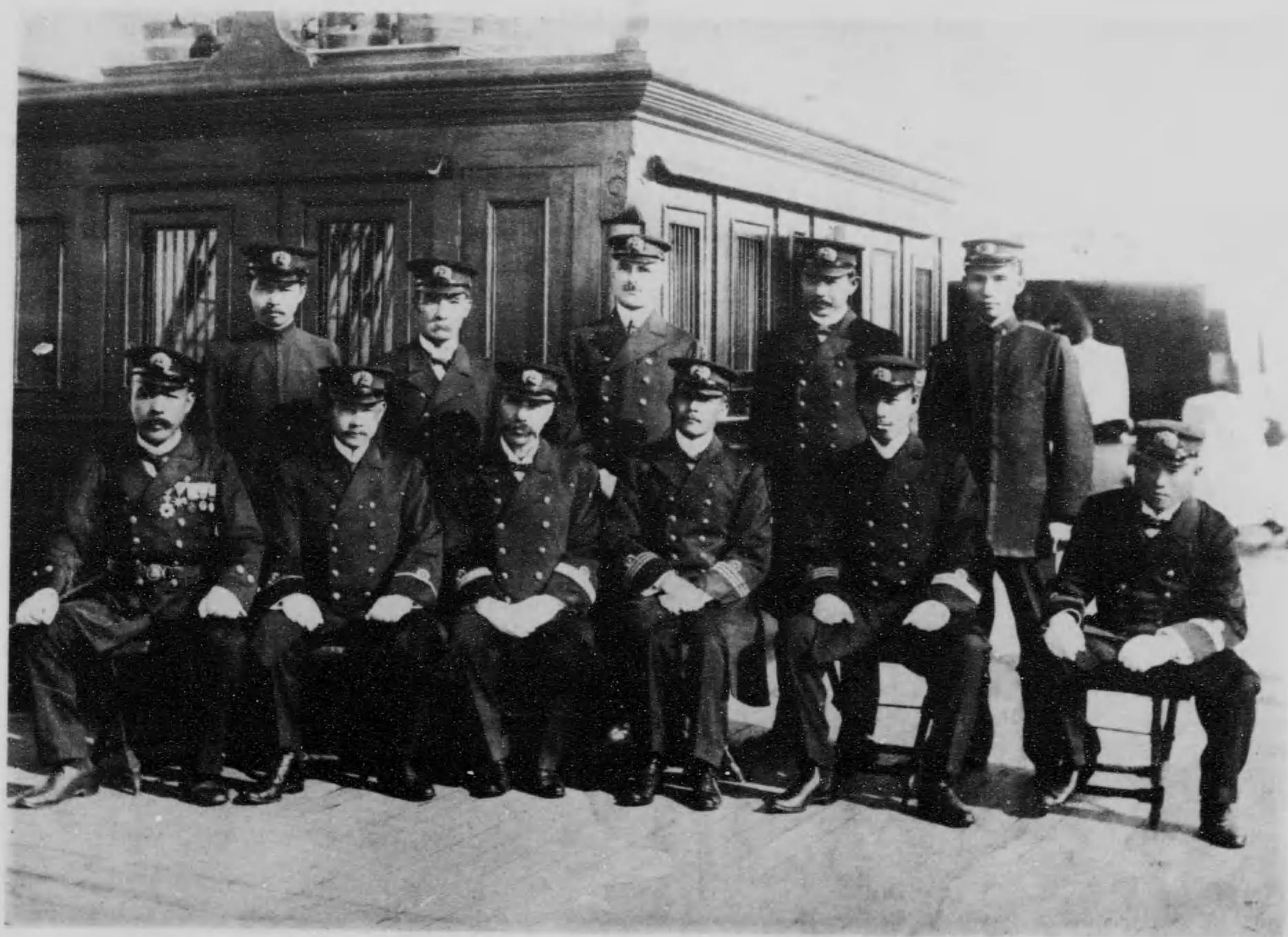
小關



表林口和丸

鈴木 二等運轉士
 松山 無線局長
 和田 専任教官
 前田 一等機關士
 平原 一等運轉士
 英語教官 イー、エ、ヒリップス
 圓中 機關長
 三輪 醫官
 深見 三等運轉士
 山本 事務員
 白石 四等運轉士





松山無線局長
鈴木二等運轉士
和田專任教官

第五十七期學生

野口 太作

山崎 壽市

小野 健

岩川 新五郎

大屋 進三九

奈良山 德治

笠原 計一

石橋 袈裟一

濱田 武治

林 久隆

今岡 顯治

花島 恭五郎

石田 映芳

李家 健一

高尾 紀德

今井 喜代治

出野 卓郎

右田 藤助

水野 充

田崎 武督

大石 寬

都竹 要次郎

吉峰 秀雄

大隅佳一 山田 茂榮

柳原 定尾

會澤

浩 武藤 絨衛

松下 倉吉

三島 宗雄

高須 賢一

龜川 利作

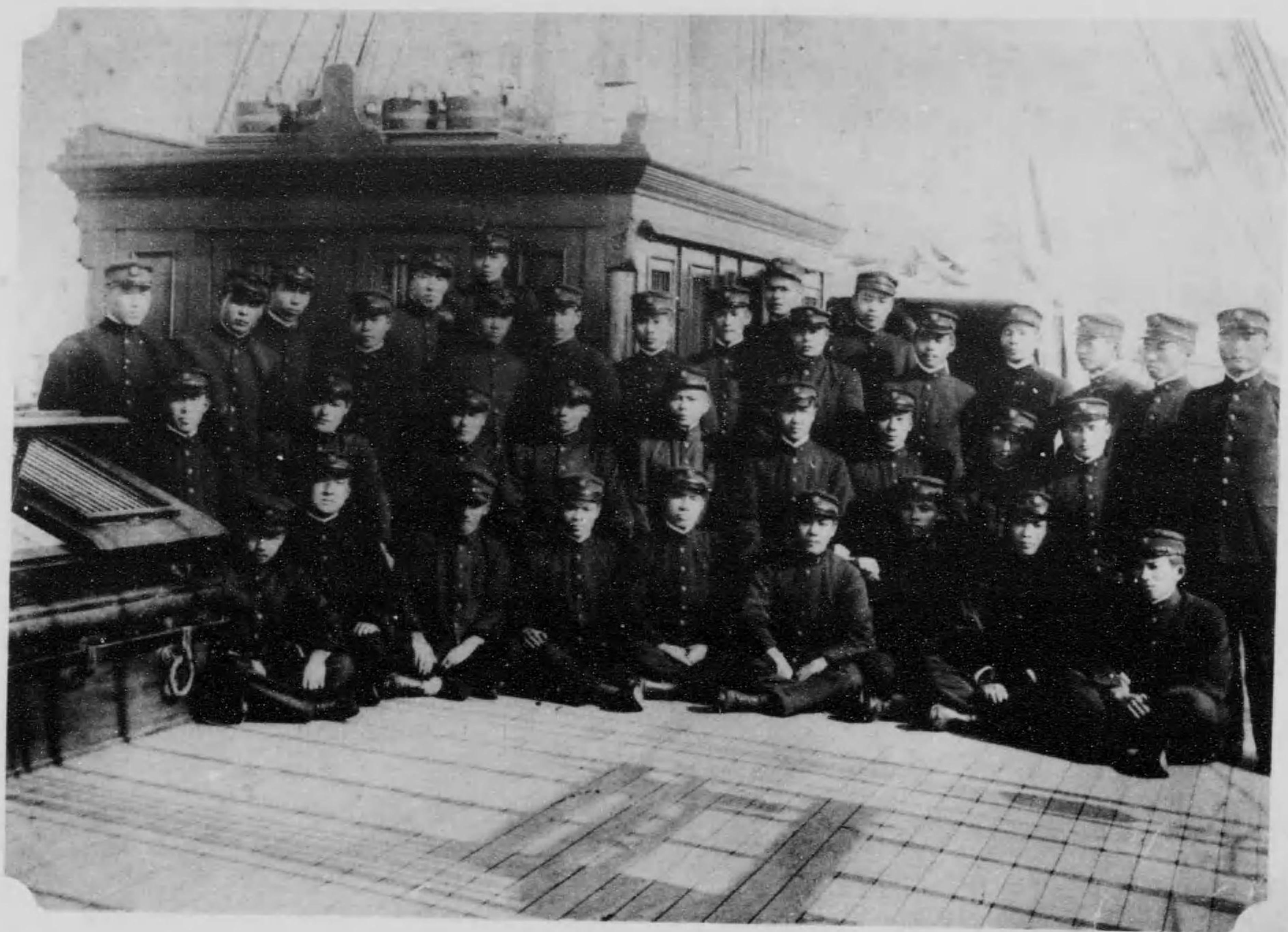
團藤 恭介

廣瀬 修三

榛村 義一

渡邊 浪平





第五十七期學生

野口 太作

山崎 壽市

小野 健

岩川 新五郎

大屋 進三九

奈良山 德治

笠原 計一

石橋 袈裟一

濱田 武治

林 久隆

今岡 顯治

第五十八期學生

萩島梅吉

佐々木謙三 堀五郎 小林磯治

吉田門兵衛 秋山孝市 藤原孟

小山秀雄 栗原彌三藏 加藤正廣

淺尾庚三郎 松村利雄

武谷七郎

中井恒滿 衆樹彌太郎 宮入進

森勝衛

立野儀光 長岡忠雄 田中彦三

佐々木懋

永山良三 竹内隆吉

馬場惣兵衛

森田壽二郎 淺井義藏 蒔田秀雄

小林松太郎

宇津江一郎 後藤堅治

杉田博

倉林廉 山本弘吉





第五十八期學生

萩島梅吉

佐々木謙三

吉田門兵衛

小山秀雄

淺尾庚三郎

松村利雄

加藤正廣

堀五郎

小林穰治

秋山孝市

藤原孟

栗原彌三藏

第五十九期學生

大賀 文喜 今村 實 狩野 宏

吉村 好治 井谷 弘三 畔柳 強介

長屋 千棟 菊田 新次郎

小川 亮一 齋藤 敏夫 佐々木 仁作

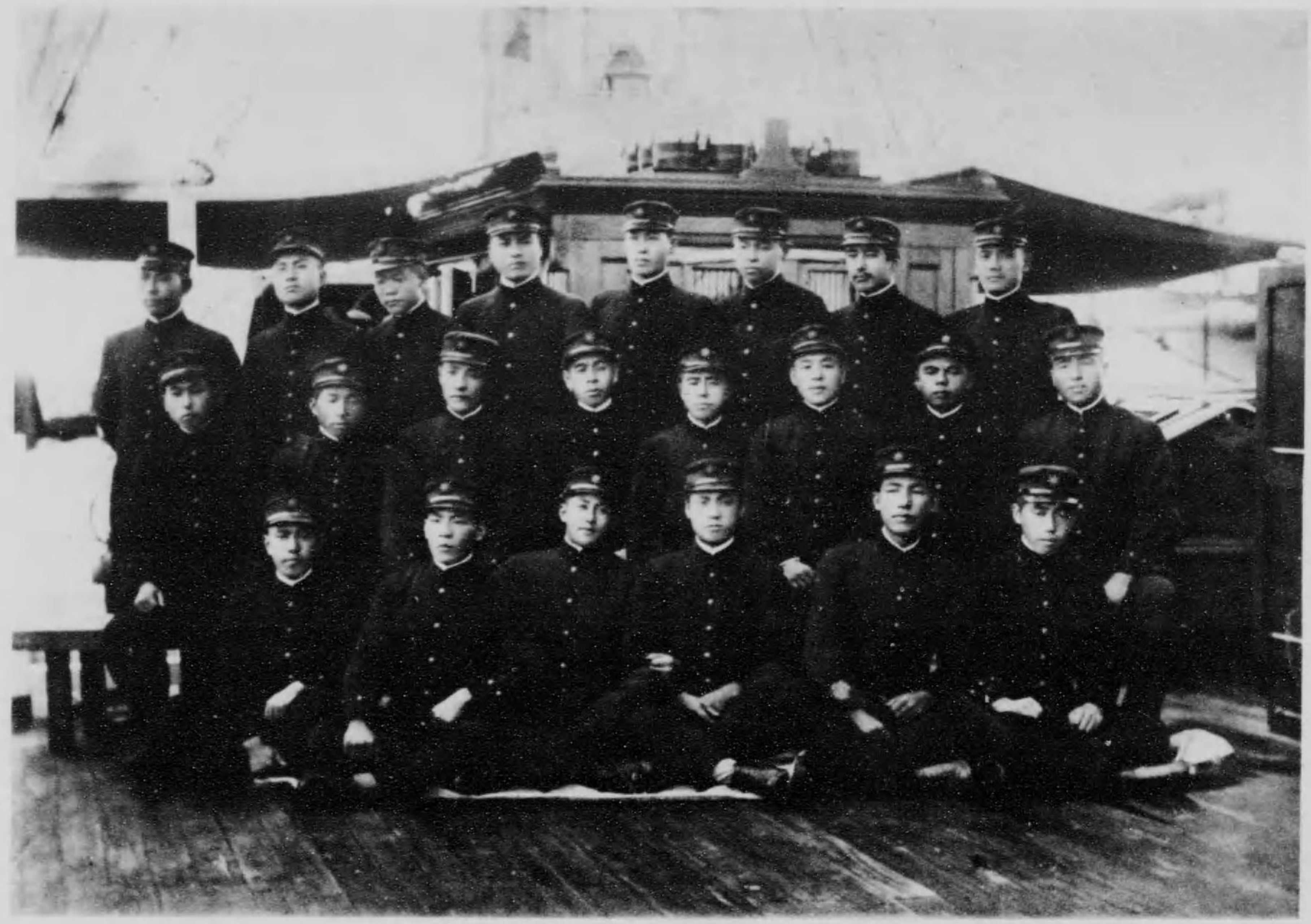
廣瀬 由吉 岡本 利美 茂木 定二

米窪 滿亮 辻 喜一 安藤 源四郎

黒澤 實生 鐘ヶ江 廣松 田宮 善三

勝木 正規 平賀 豊次





第五十九期學生

大賀 文喜 今村 實 狩野 宏

第六十期學生

寺中雄治 山本正雄

山岡省三郎

牧兼介 峰岡甲一

高橋愛三

淺尾敏次

石田忠吉

中原直一

弓削田 薰

西川植蔚

松島皓太郎

津田猪之助

平山 隆

小西角三郎

山本 豊

篠原秀夫

岡田三米

但野清學

小栗義一

西川傳次

深瀬一郎

栗村鏘三

土岐九市

網中廣海

兼子元三

岩佐忠太郎

井上 操

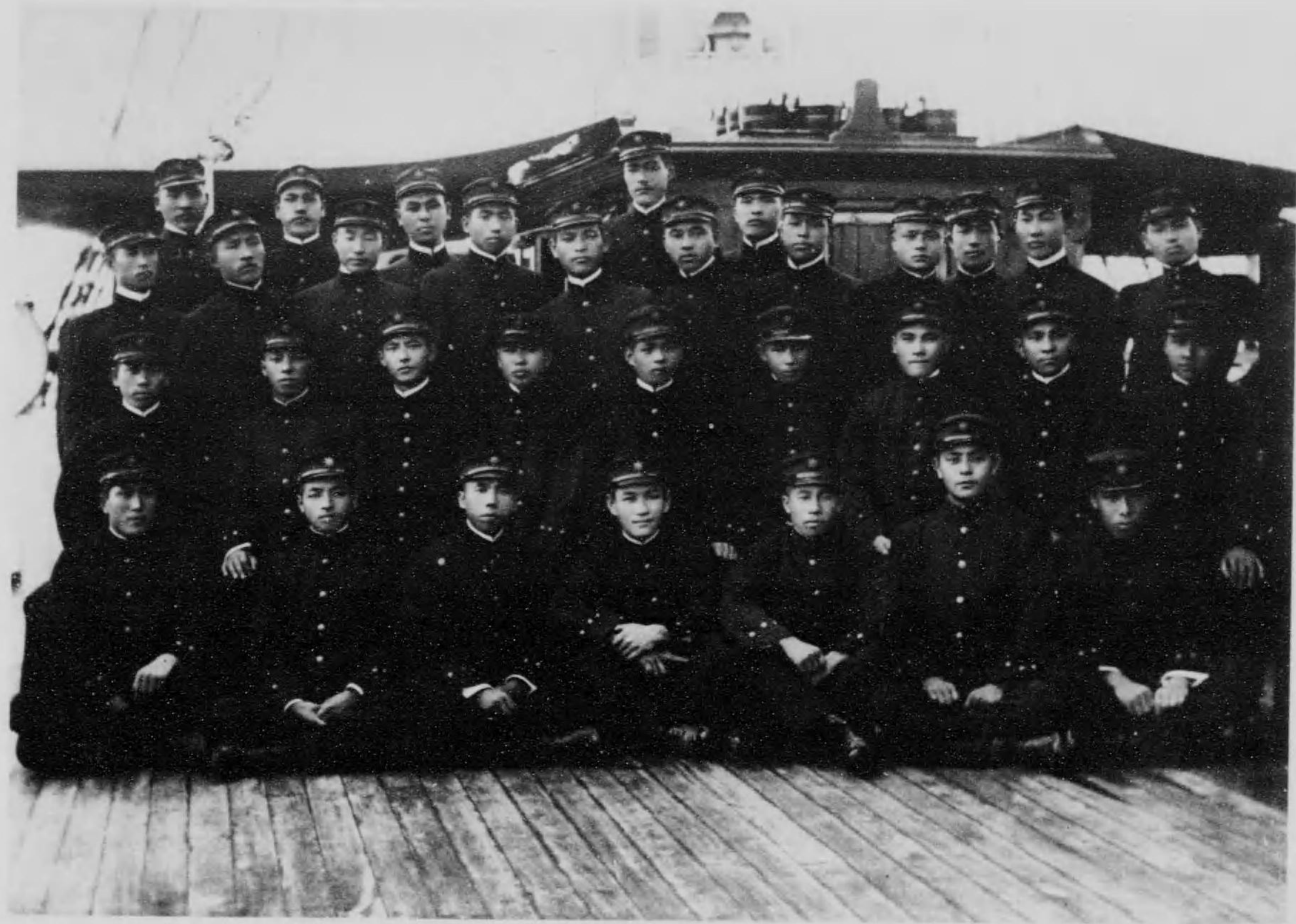
富永 廣

谷口喜久次

得能正憲

天 昌一





第六十期學生

寺中雄治 山本正雄

山岡省三郎

牧兼介 峰岡甲一

高橋愛三

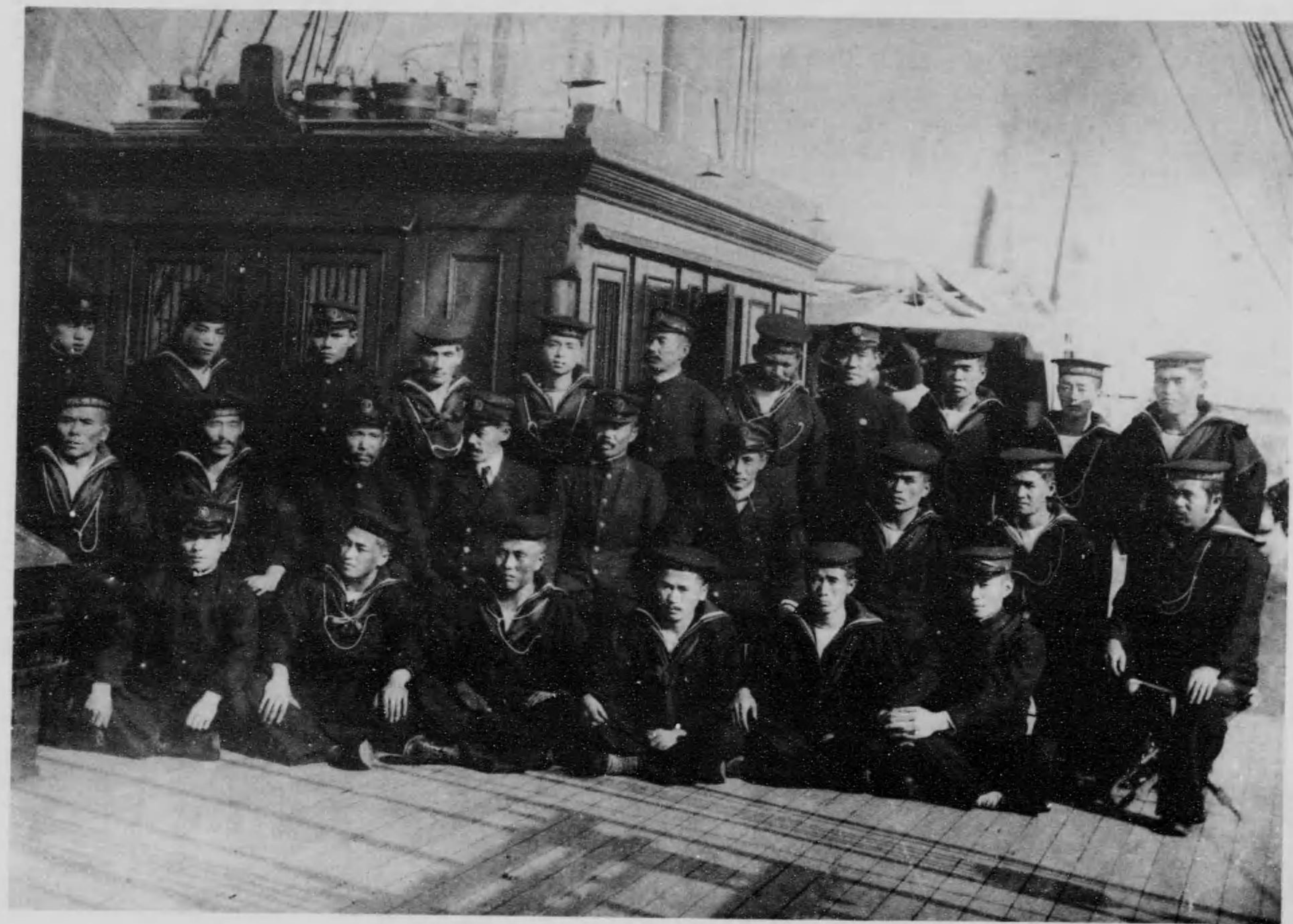
淺尾敏次

石田忠吉

中原直一

下
級
船
員

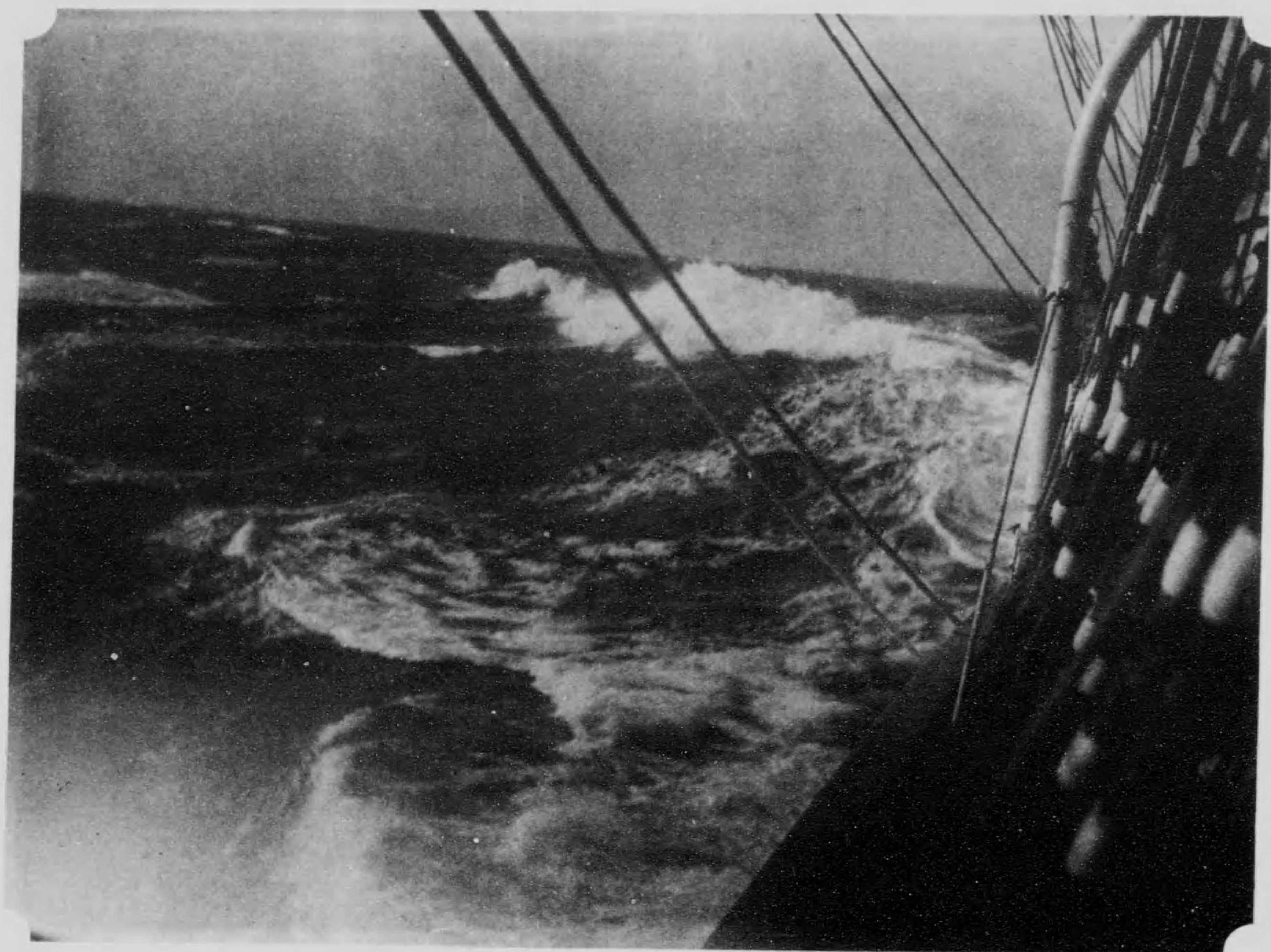




七月十八日風光明媚の鏡
ヶ浦に盡きぬ名残を惜し
み南加の聖地サンデアゴ
港に向ふ。
健帆高く澎湃たる怒濤を
衝く處橋索嘯き飛沫散す。
爽快なる哉北太平洋健兒
二百の胸は跳りそゝろ血
潮の高鳴るを覺ゆ。

Running in a high sea in the North Pacific.





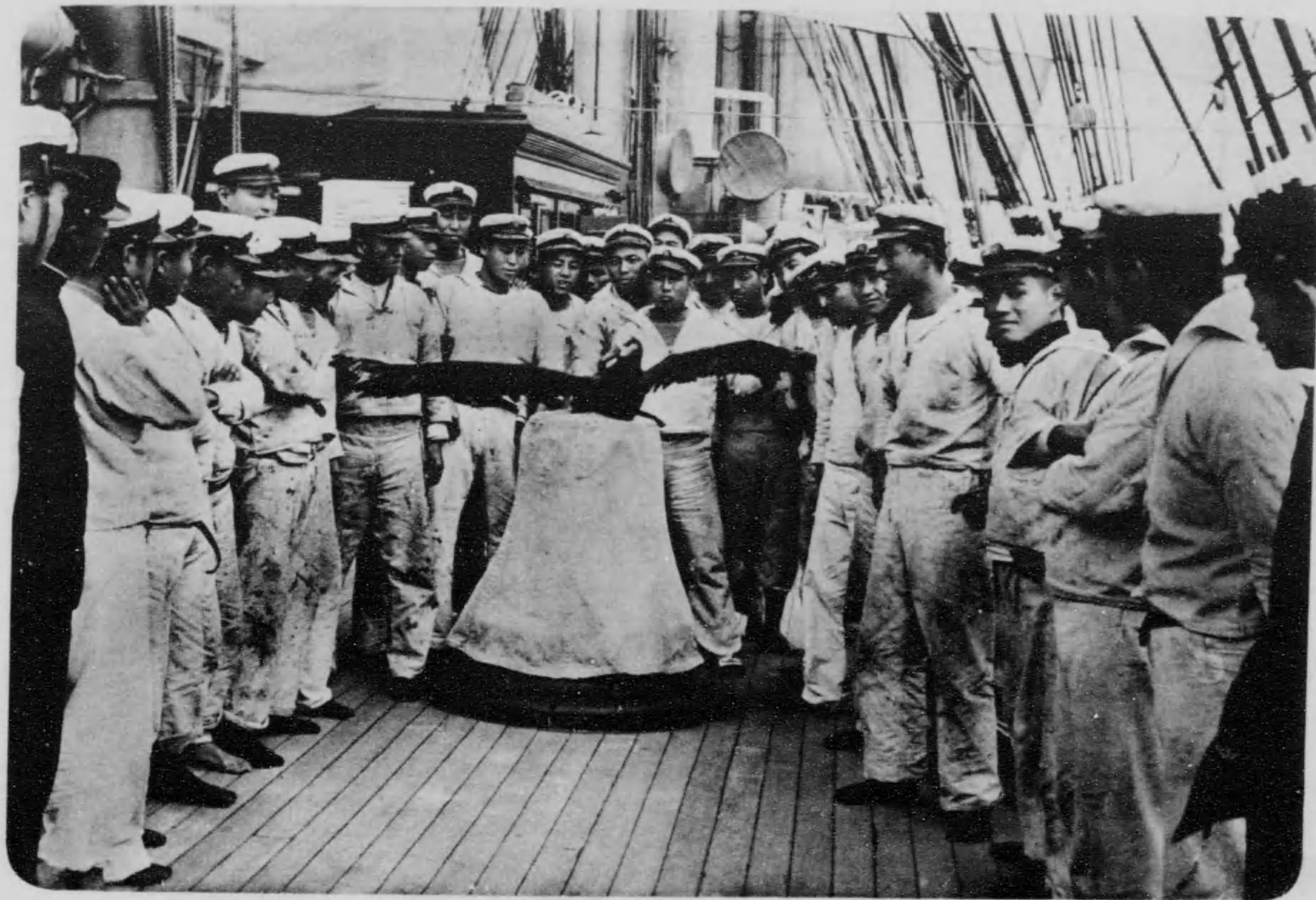
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

fig.

太平洋名物信天翁(アホ呆鳥)
を釣る。一羽又一羽、捕はる
る事極めて易々たる點に
於て、正に阿呆鳥の本領を
發揮す。

A "Bakadori" caught in the North Pacific.



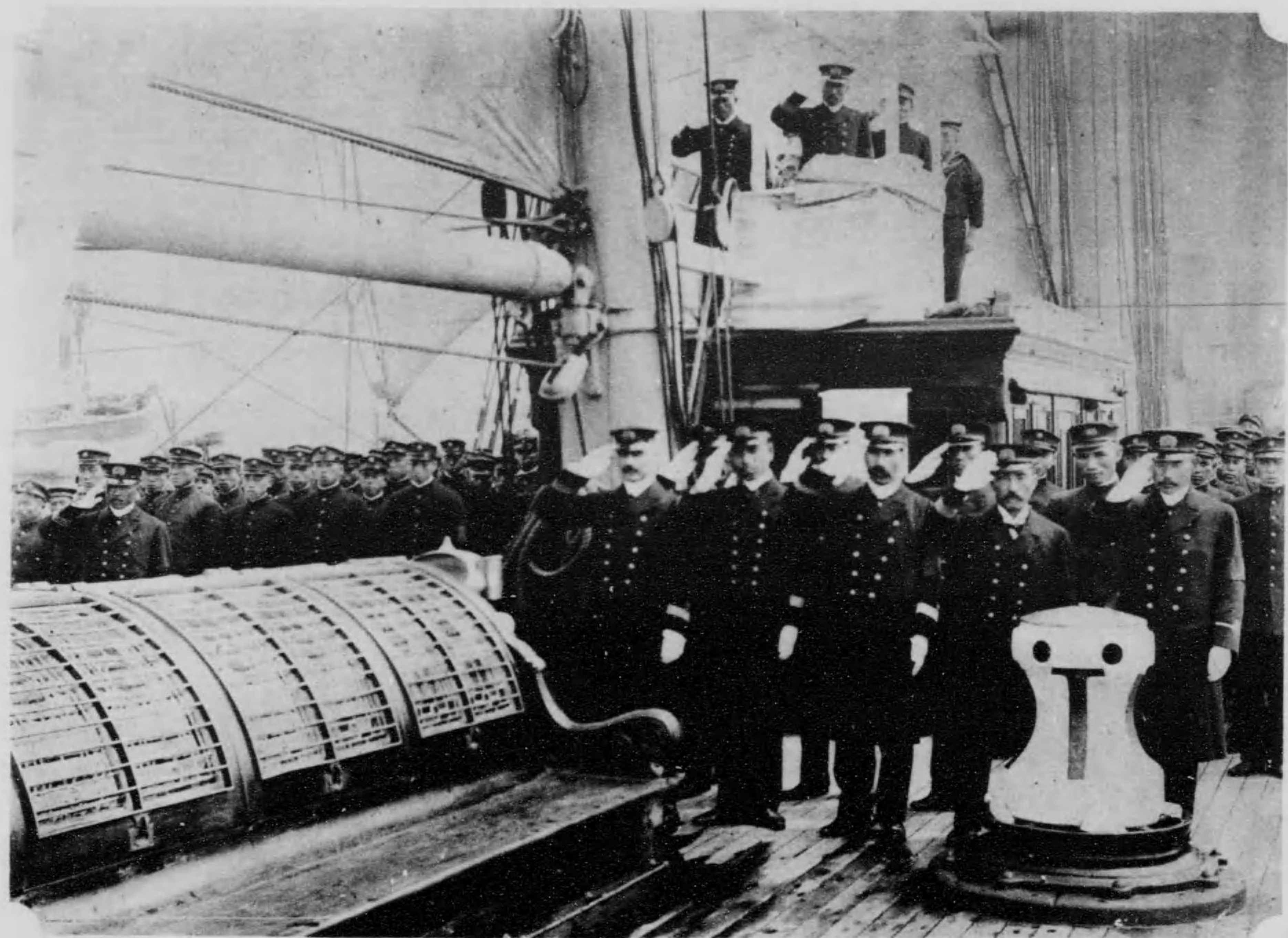


th Pacific.

七月三十日、無線電信は遂に
至尊の御崩御を報じ、悲哀憂
愁一船に溢れ、聞として亦聲
なし。
八月一日午前十時三十分、本
國の午前八時、故郷を去る東
方一千五百哩の洋中に於て
搖拜式を舉行す。
今や喇叭は「哀しみの極み」を
吹奏し、全員は滿腔の赤誠を
籠めて限りなき哀悼の意を
表し奉る。

Ceremony held on the 1st August, 1912, when 1500 miles
off the Japanese coast, in reverence to the spirit of [the late
Emperor.



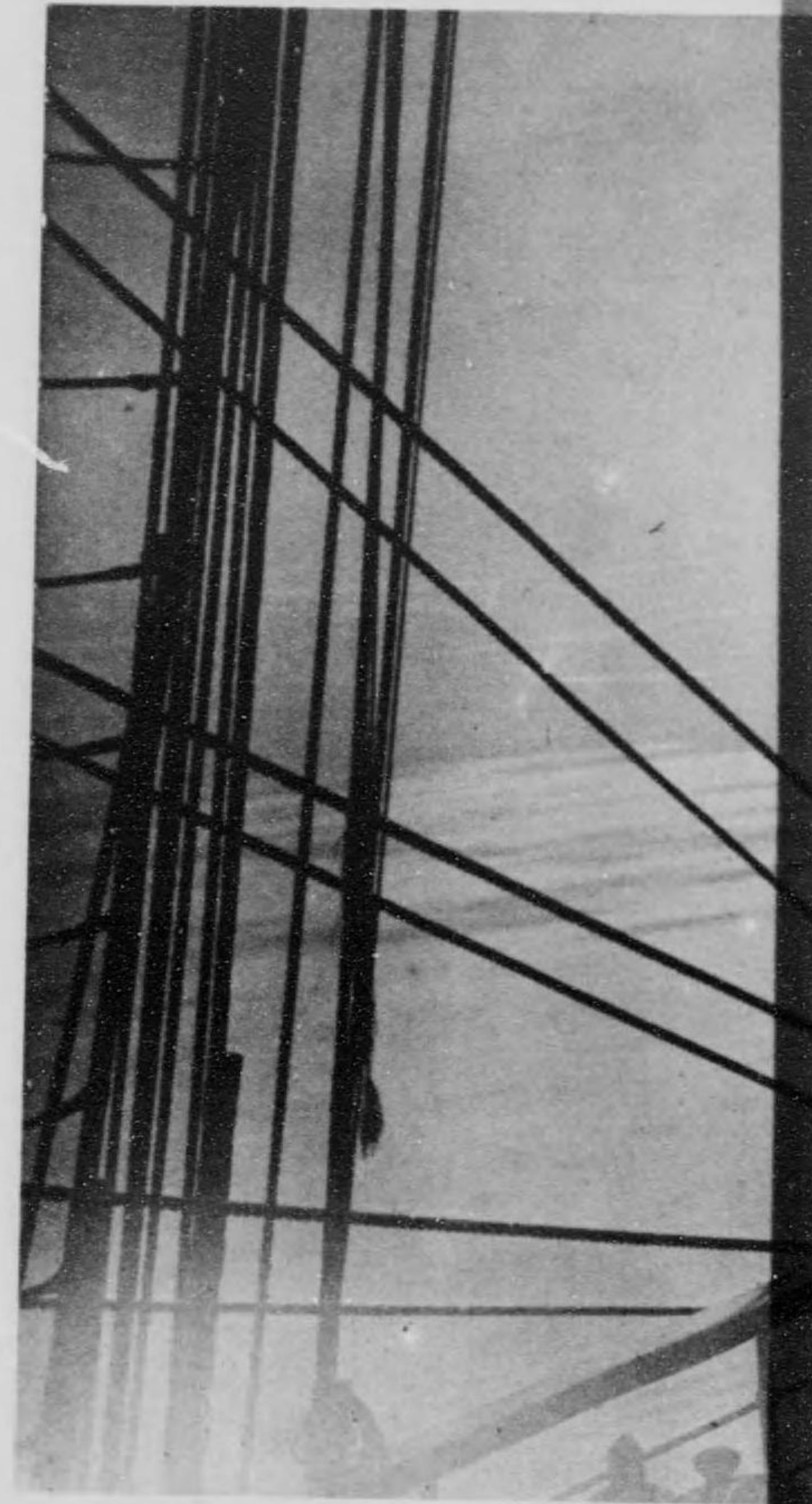


七月三十日無線電信は遂に
至尊の御崩御を報じ悲哀憂

1500 miles
of the late

落日の色蒼穹に漲る。空や
水、水や空、平安限りなき無
風の夕、静かに舷に寄れば、
恍惚としてたゞ夢だ、たゞ幻。

A beautiful sunset off the coast of California.



ifornia.

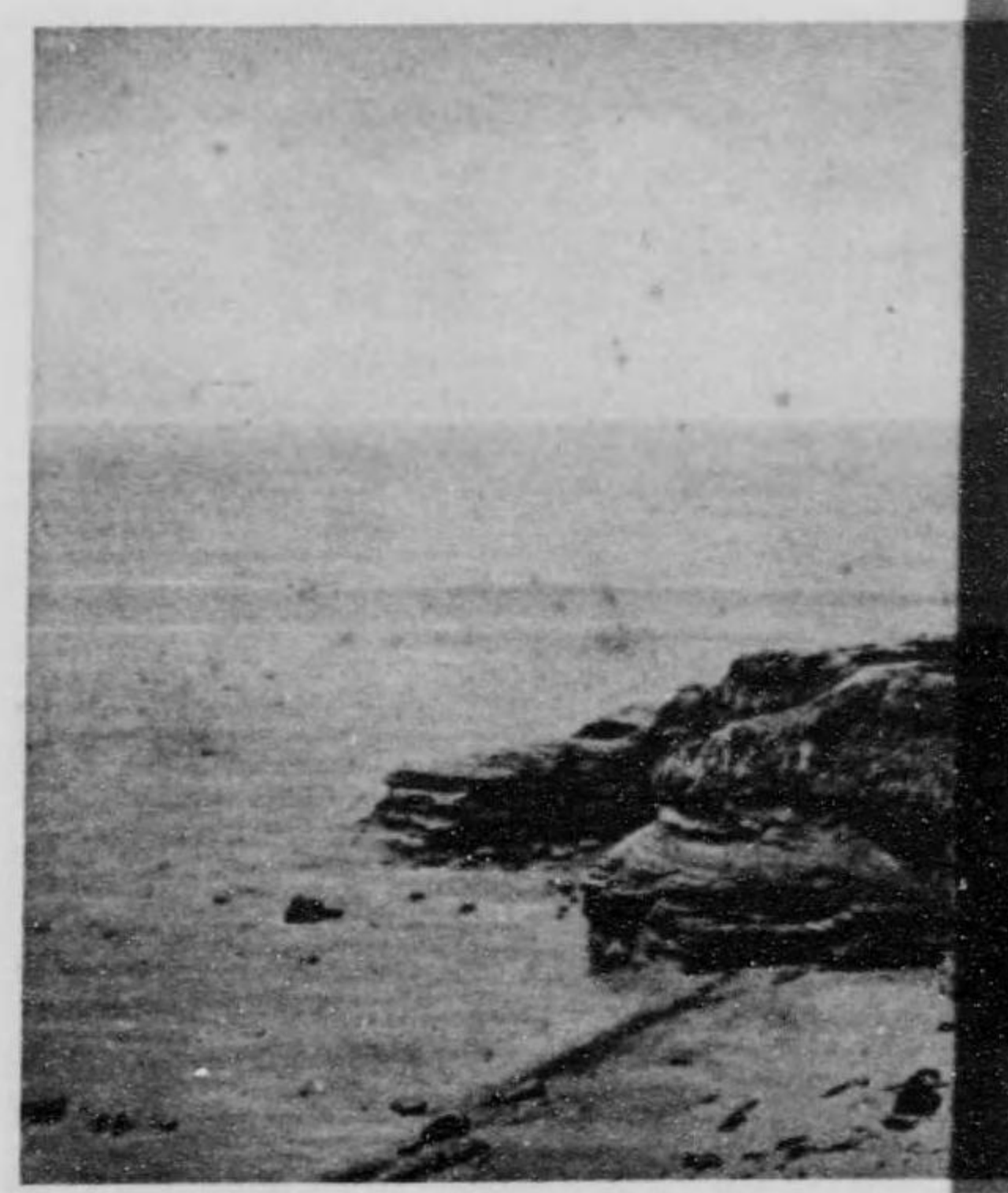


八月三十一日、花笑ひ果實
匂ふ南加の一端、サンデア
ゴ港に投錨す。
合衆國北太平洋岸最南の
門戸にして、人口六萬、繁華
なる一都市を形成す。

The "Taisei Maru" lying in San Diego harbour.

ローマ半島はサンデアゴ港の
口を扼して天然の防波堤をな
す半島落日の美は加州人の最
も誇りとなす處。

Sunset at Pt. Loma, California.

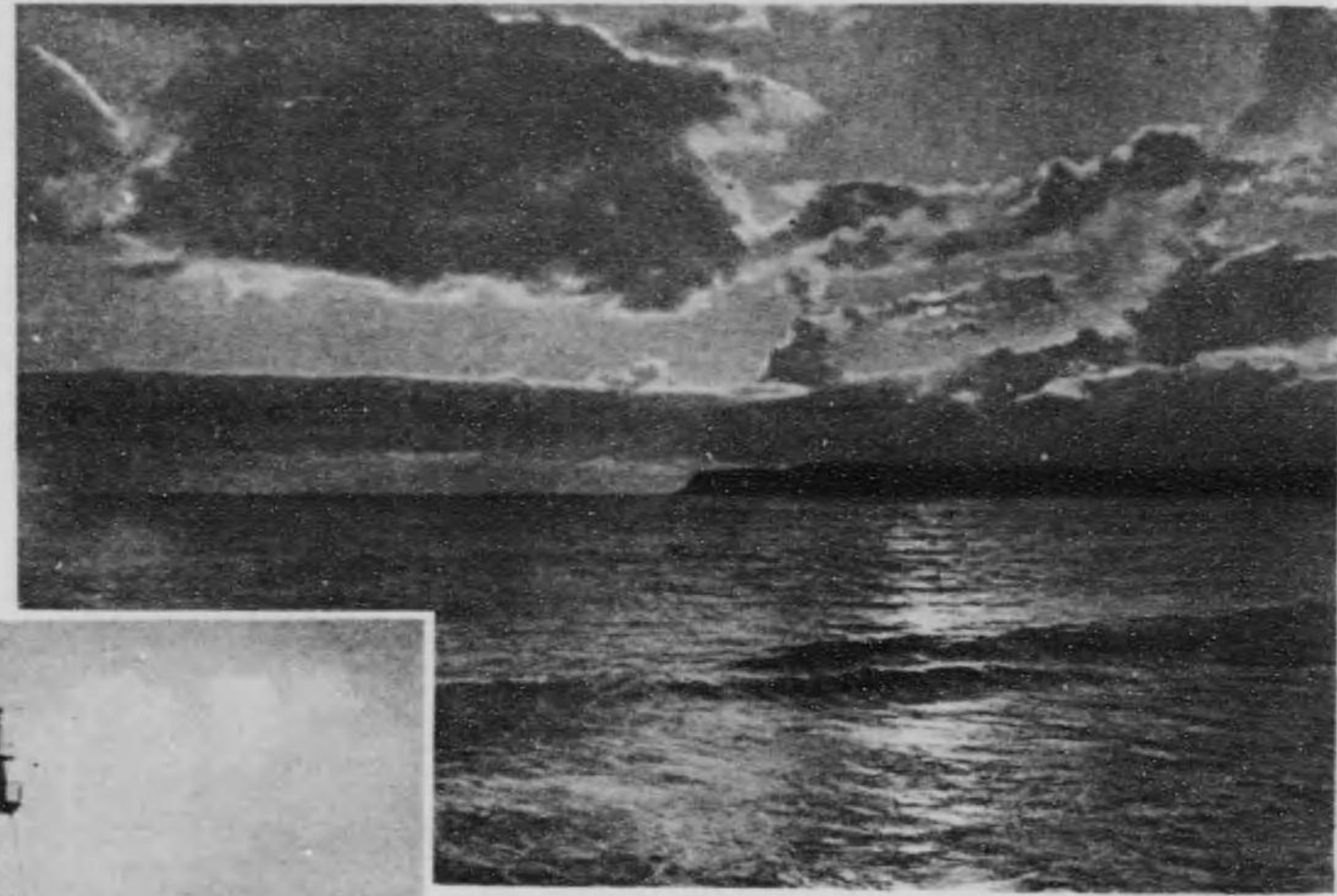


ローマ崎燈臺

Point Loma Light House.

ローマ半島はサンデアゴ港の
口を扼して天然の防波堤をな
す、半島落日の美は加州人の最
も誇りとなす處。

Sunset at Pt. Loma, California.



サン
デア
ゴ
第五
街

Fifth street, San Diego.

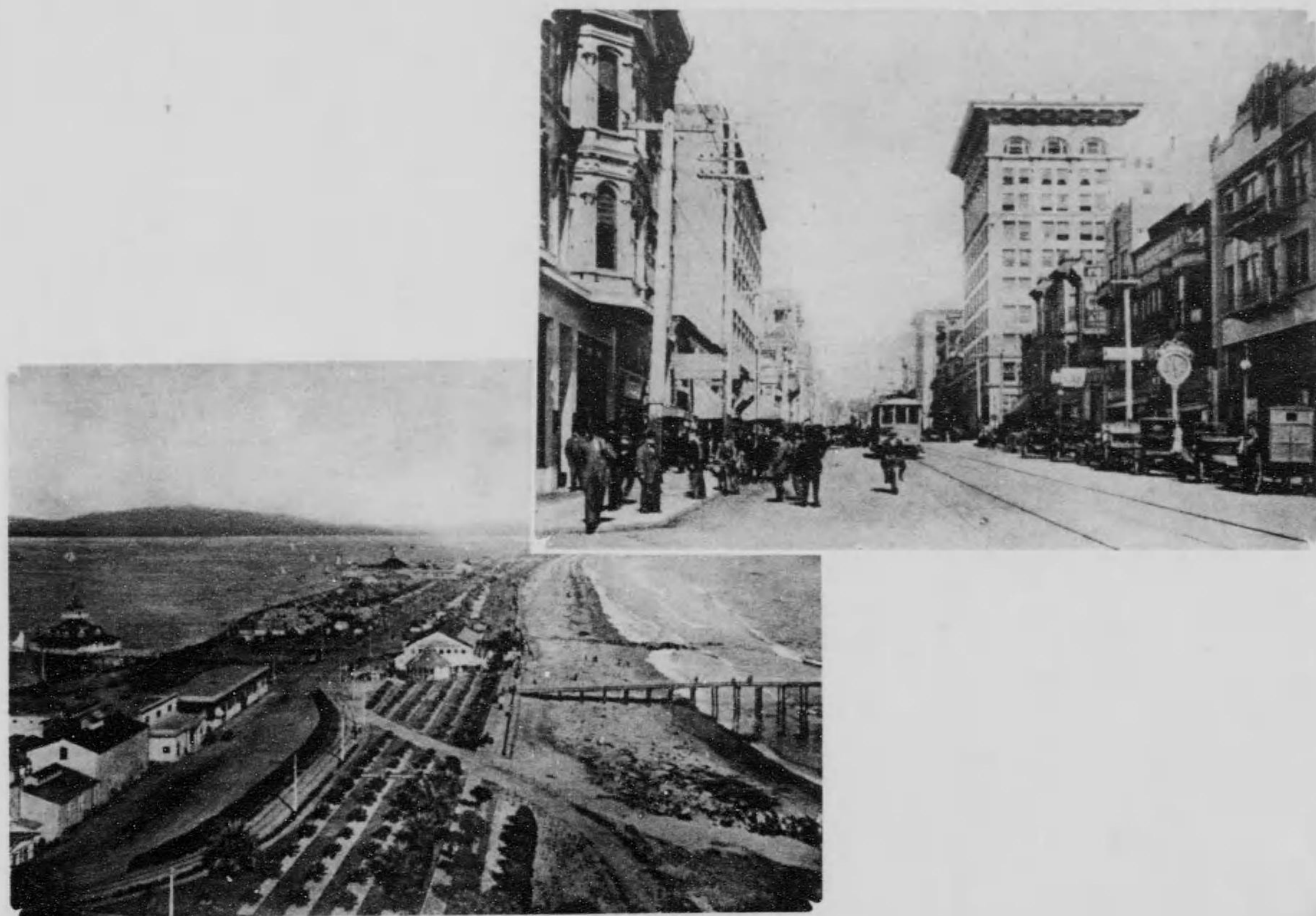
コロ
ナド
天幕
市
サン
デア
ゴの
對
岸、
コロ
ナド
半島
は北
米屈
指の
避暑
地特
に其
天幕
市を
以て
表は
る。

Tent city from the "Hotel del Coronado."
This is a famous holiday resort of people from
all parts of the United States.



サン
デア
ゴ
第五
街

Fifth street, San Diego.



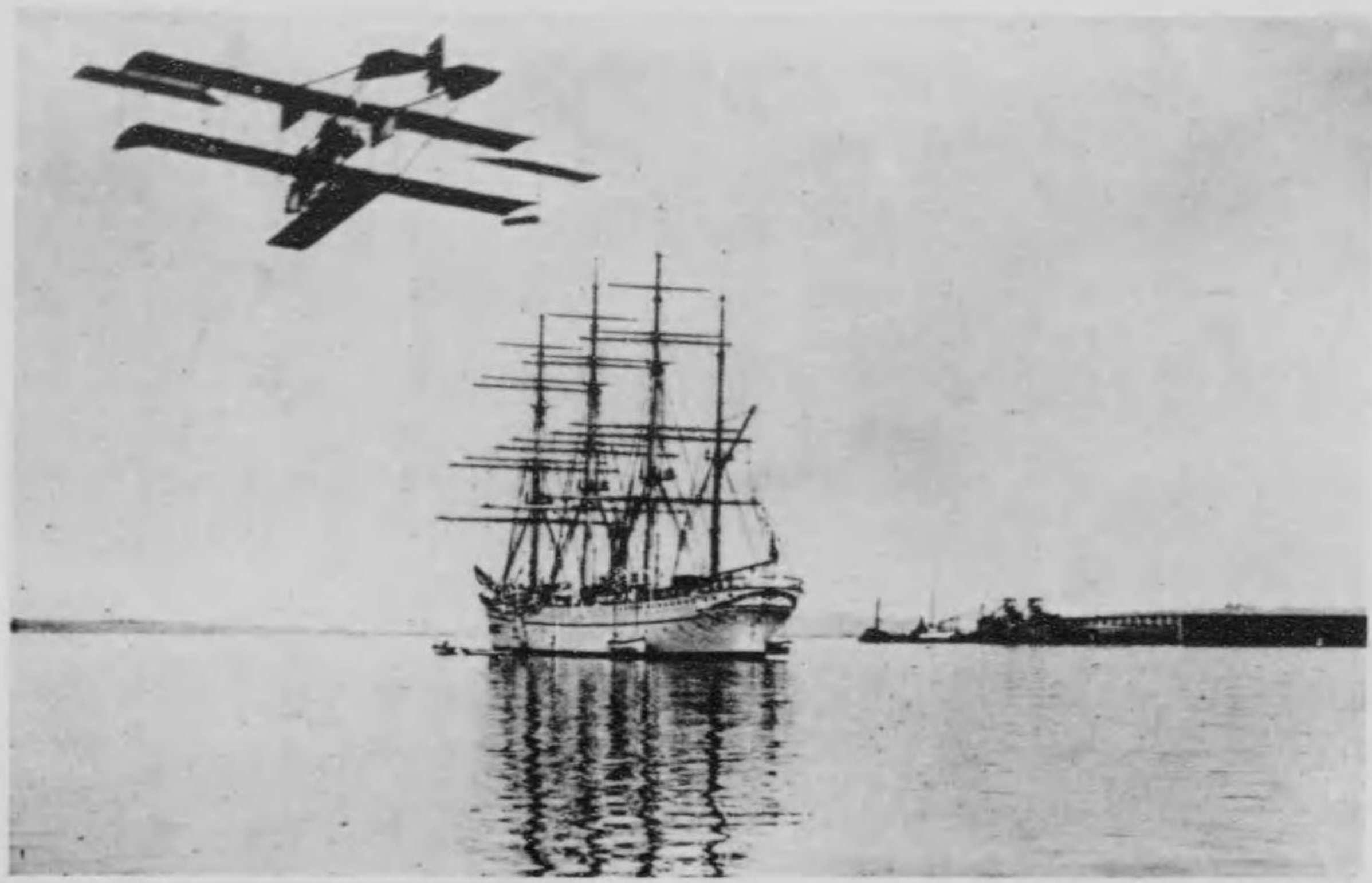
コロナド半島ノリス島に
飛行機學校あり、カーチス
複葉五臺を藏し、頻りに飛
行、滑走を試みて時に本船
の橋上に舞ふ、學生の見學
試乗するもの相踵ぐ。

The firm of Curtiss have an aviation school on North Island, Coronado. The photos show a Curtiss hydro-aeroplane flying over the "Taisei Maru" and a group of our "would be" airmen on the school grounds.



飛行機学校ありカオース島に

an aviation school
The photos show a
over the "Taisei
would be" airmen



サンディアゴ灣内廣くし
て操艇練習に適す、或は
漕法を行ひ、或は帆走を
試む。

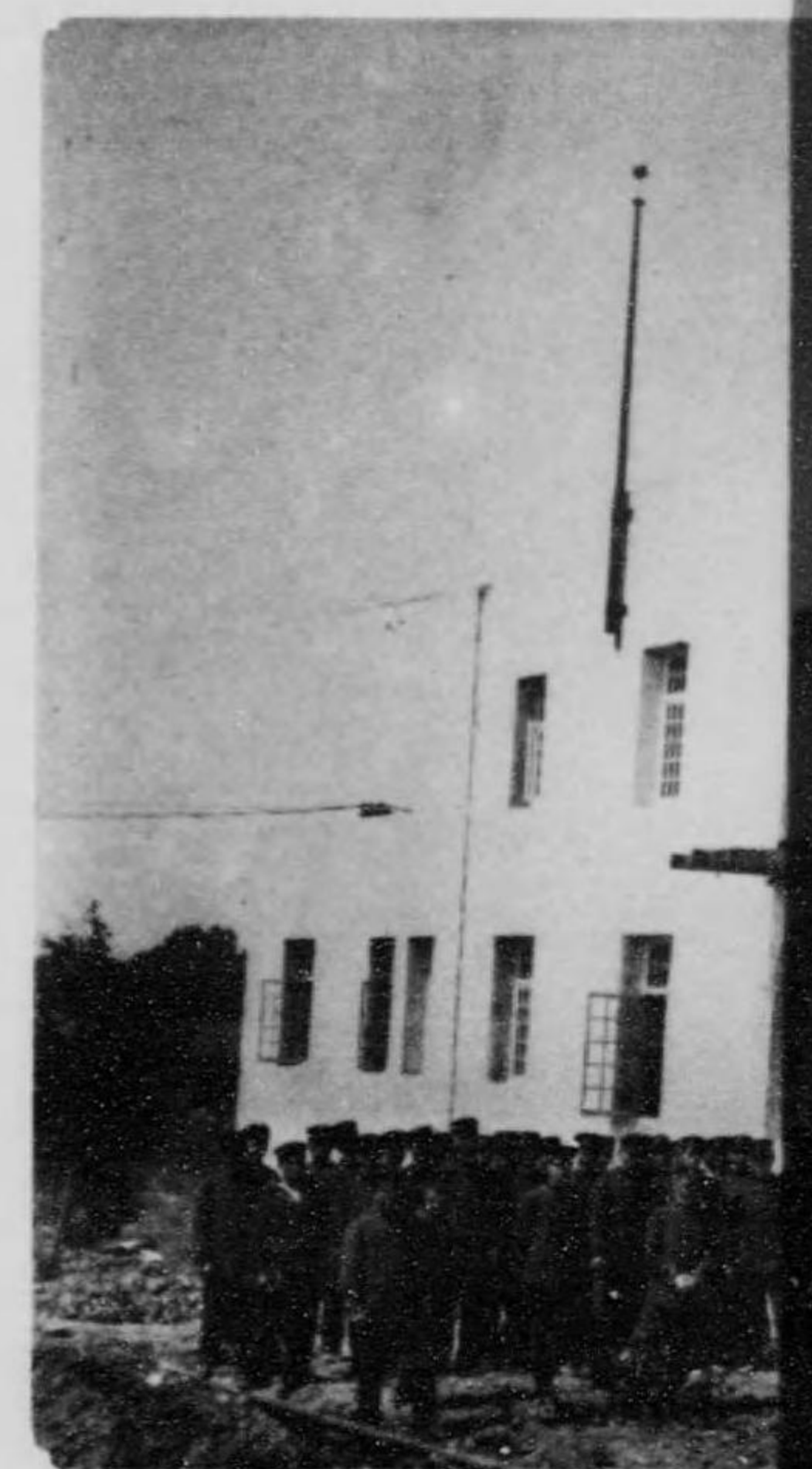
Cadets pulling and sailing practice
in San Diego harbour.

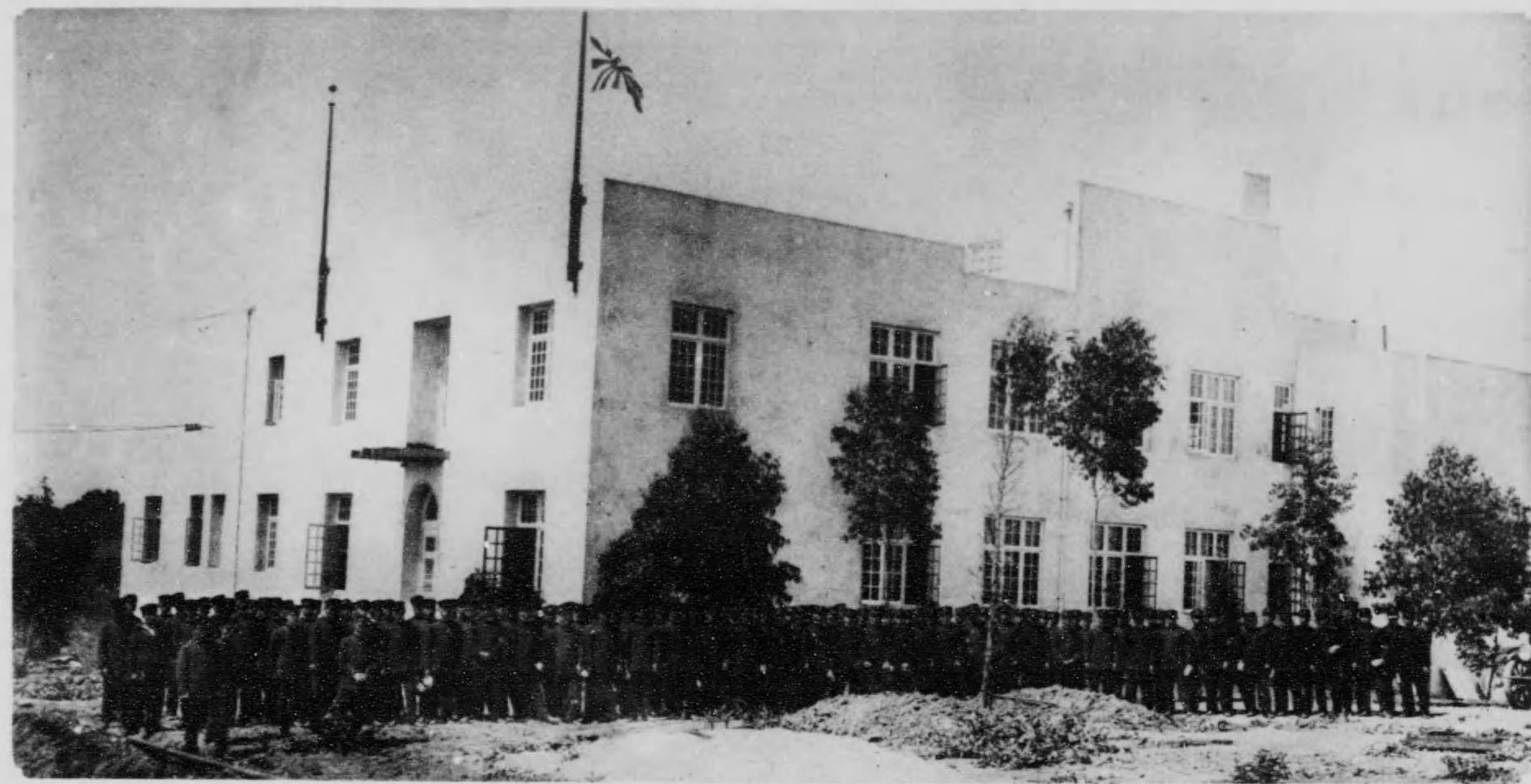




パナマカリホルニア大博
覽會敷地を見學す事務所
は高く日章旗を翻して歡
迎の意を表し、設計委員長
コリアー氏一場の説明演
説をする。

The officers and cadets were shown over the site of the great Panama-California Exposition to be held in 1915. The group was photographed outside the Exposition offices.



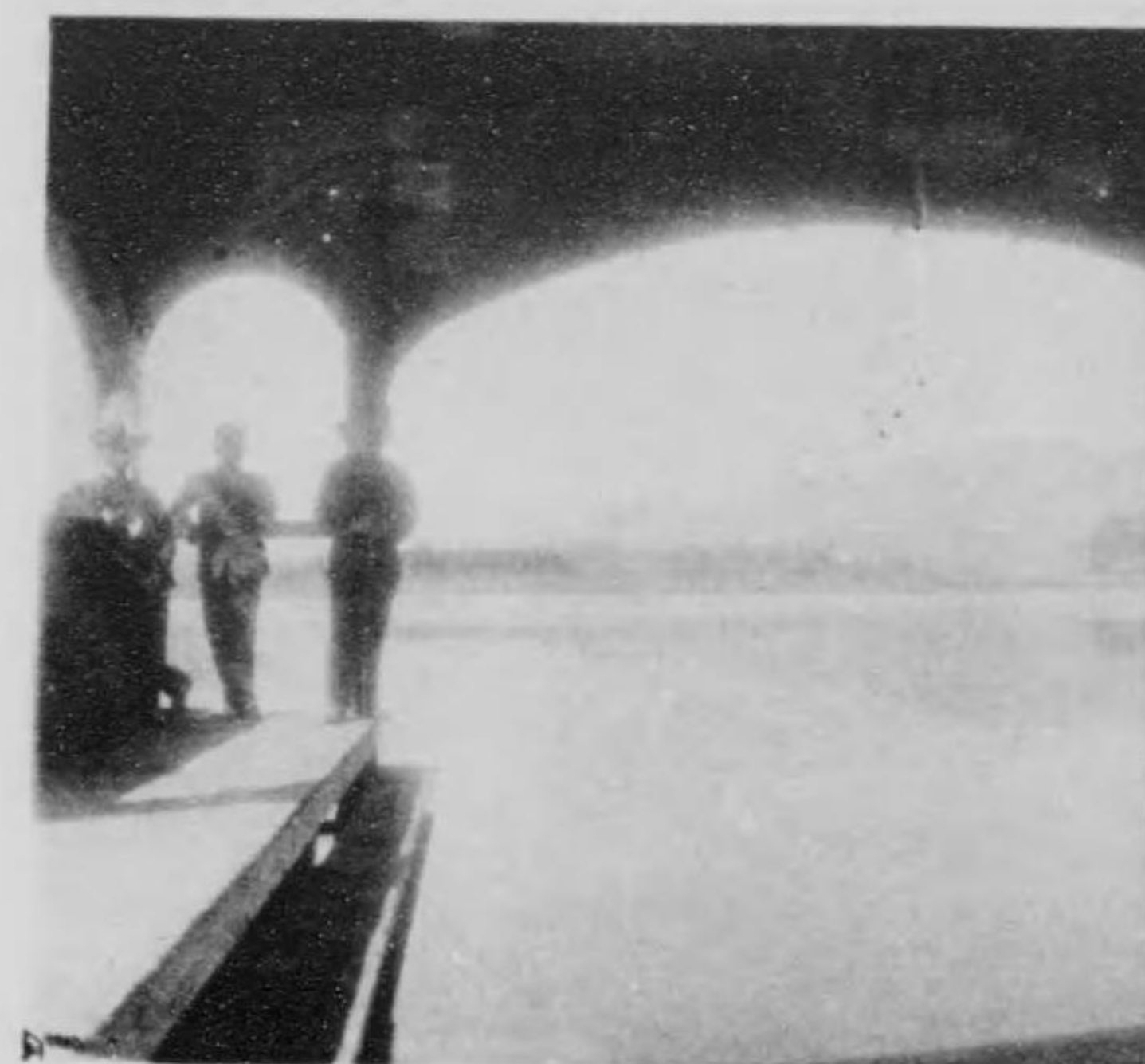


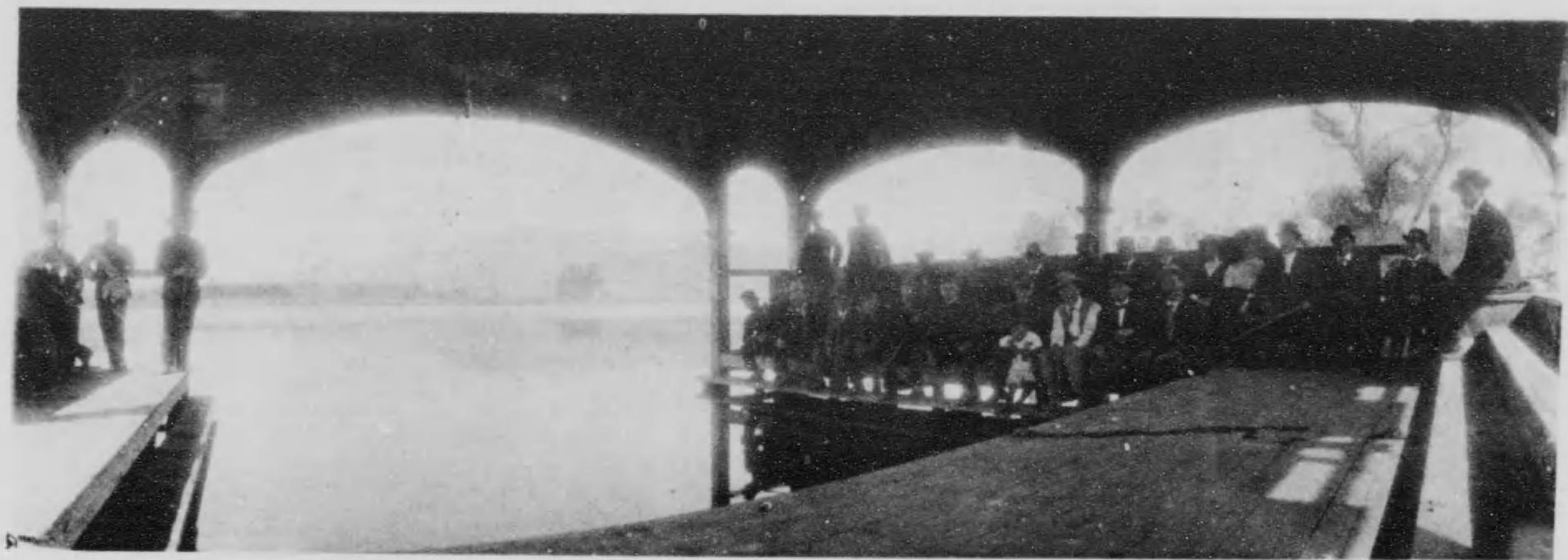
パナマカリベルニア大博

shown over the
a Exposition to
photographed

レーキサイドの
ピクニック (其二)
本船入港以來在留同胞の
熱心なる歡待は感謝に堪
へざるものあり。
十月八日更に士官學生全
部を北東二十哩レーキサ
イドの勝地に誘ひ、清遊一
日、主客歡を盡す。

The Japanese residents of San Diego entertained
the officers and cadets to a picnic at Lakeside.





本船入港以來在留河船の
レーキサイドの
ピクニック (其二)

Diego entertained
at Lakeside.

レ
ー
キ
サ
イ
ド
の
ビ
ク
ニ
ツ
ク
(其
二)

Cadets enjoying themselves at Lakeside.





ラホヤに於ける在米邦人
及船長以下一行。
北方十哩太平洋に面して
ラホヤの勝あり、奇岩洞窟
に富み紺碧の波浪は之に
碎けて鞆響きあり、學生
或はモーターボートを驅
り、或は廻遊電車を列し遊
ぶ者多し。

Captain Ozeki and some Japanese friends
visit La Jolla caves.

ラ
ホ
ヤ
ア
リ
ゲ
タ
ー
ボ
イ
ン
ト
岬

Alligator Pt., La Jolla.





ラホヤに於ける在米邦人
及船長以下一行。
北方十哩、太平洋に面して
ラホヤの勝あり、奇岩洞窟
に富み紺碧の波浪は之に
碎けて鞆響きあり、學生
或はモーターボートを驅

Dzeki and some Japanese friends
in the caves.

外人の最も喝采を博
するは我が傳馬船な
り。
操作簡單にて輕快敏
捷を極む。

The ship's sampan seems to be an object of great interest to the people in foreign ports, many of whom avail themselves of this novel method of transportation from the shore to the ship.

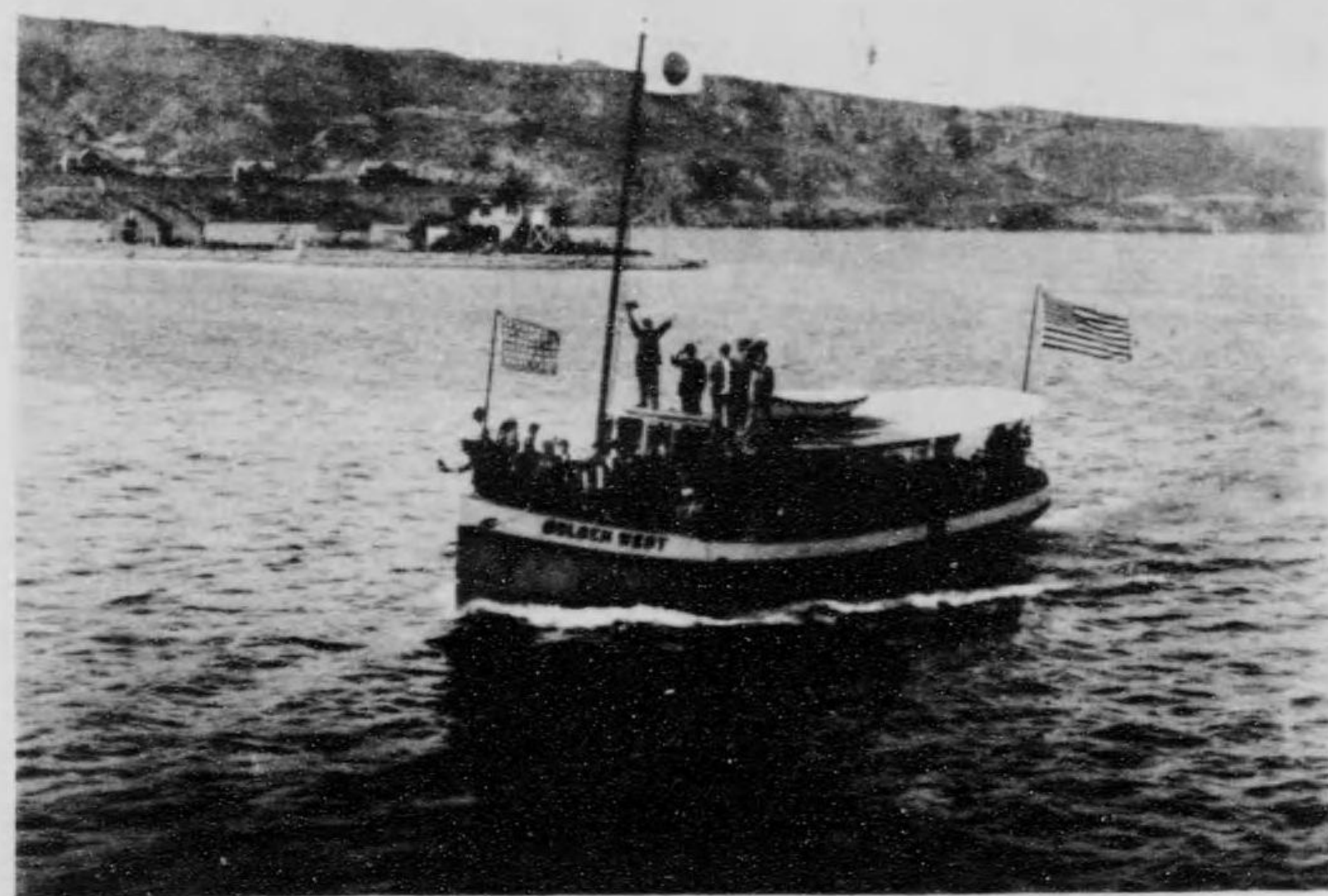
七月十七日、サン
ゴ港出帆、在留同胞悉
く名残を惜しみ、遠く
ポイントローマに本
船を送る、萬歳の聲、灣
内を壓し、異境同胞の
意氣頗る軒昂なるも
のあり。

The final farewell greeting from the Japanese,
of California, October 17th.



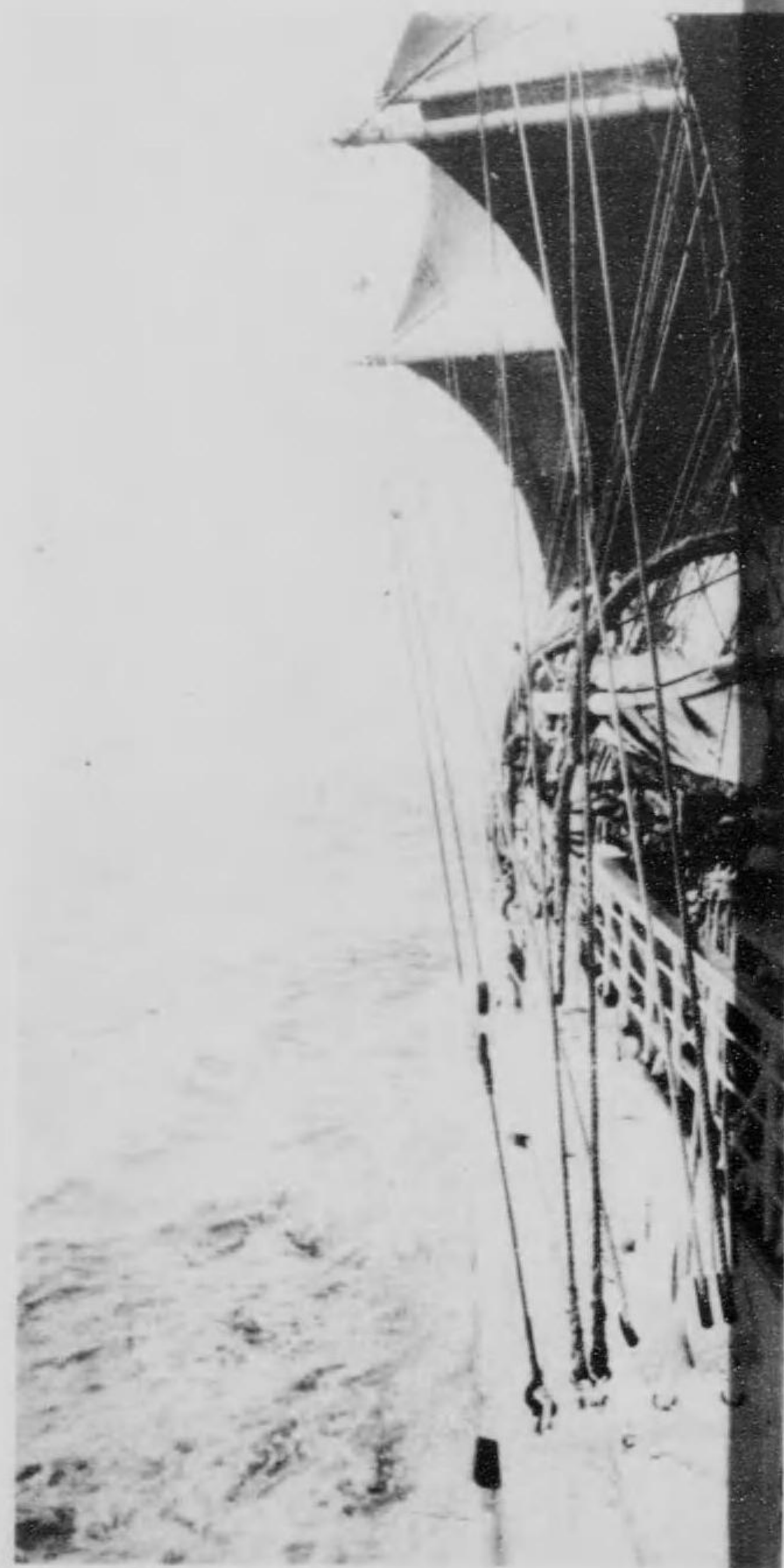
外人の最も喝采を博
するは我が傳馬船な
り。
操作簡單にて輕快敏
捷を極む。

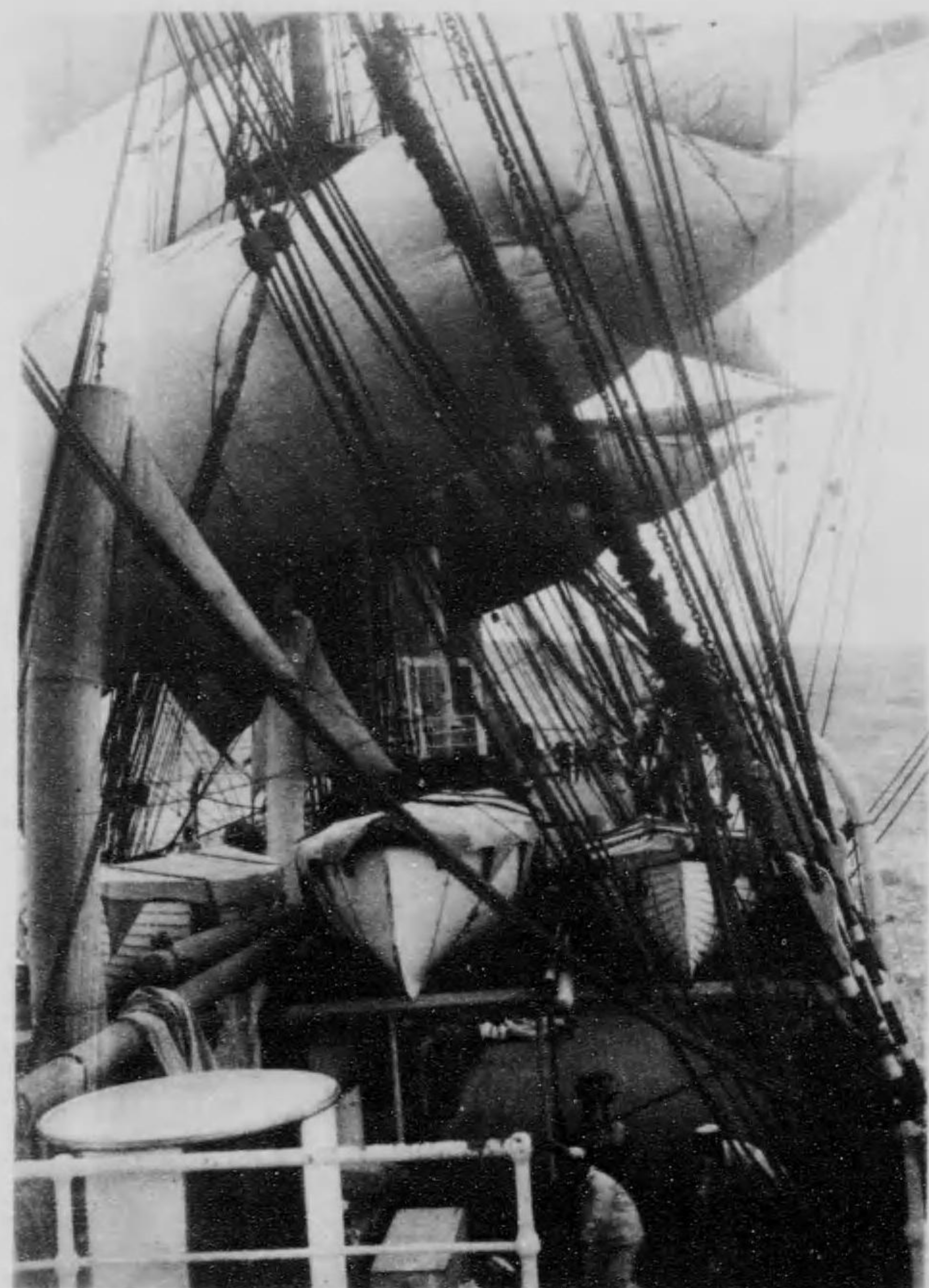
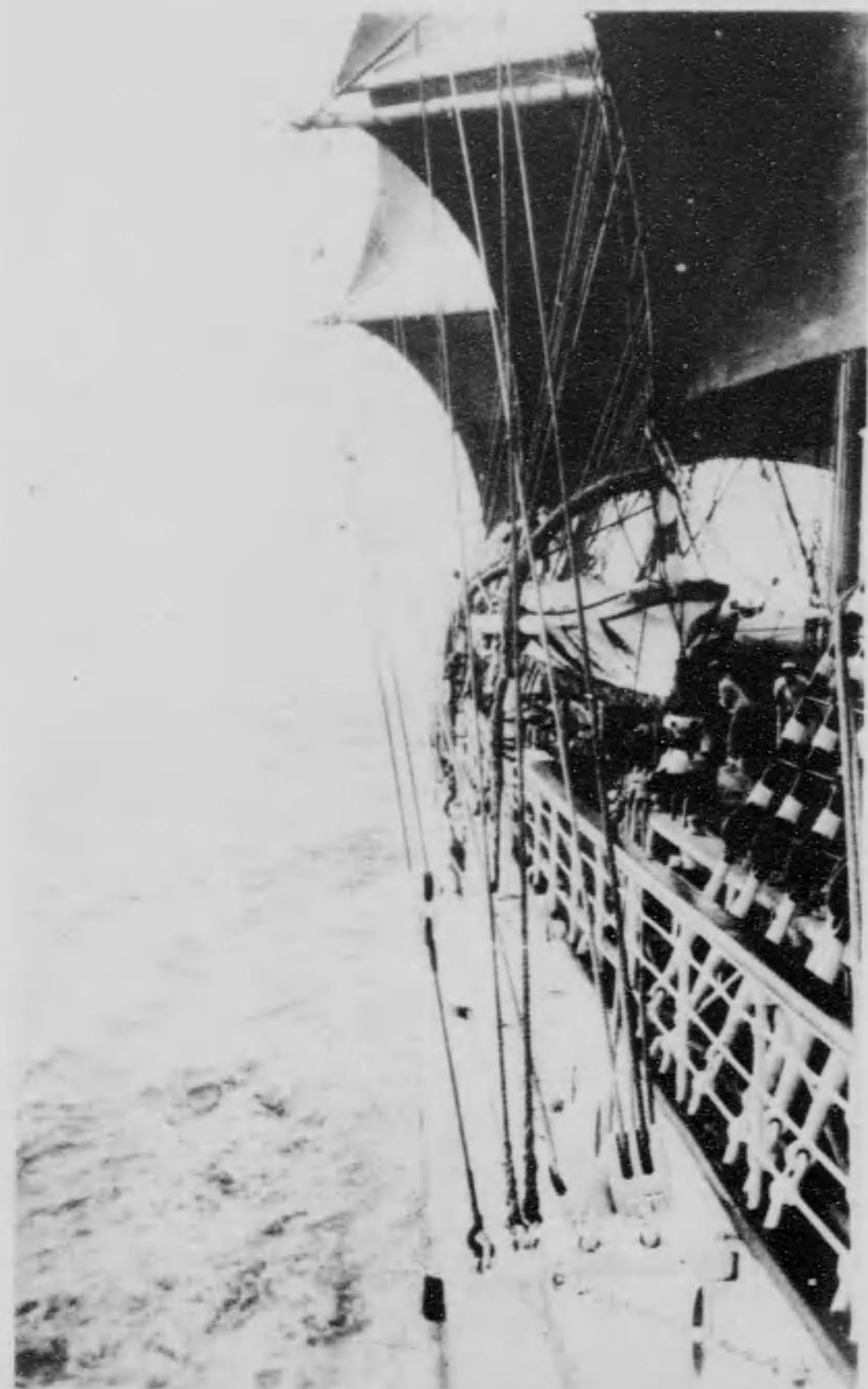
The ship's sampan seems to be an
object of great interest to the people in
foreign ports, many of whom avail
themselves of this novel method of
transportation from the shore to the



北東貿易風に乗る。
貿易風帯の航海は世に老婆航
海の稱あり其平安なる察すべ
し、連吹連走次第に熱帯圏に南
下すれば信天翁は船尾に群れ、
激湍たる鯉群船首に集ふ爽快
限りなし。
十一月七日赤道を通過す南走
數日にして南東貿易風帯に入
る。
乃ち左舷一杯開きにて南下せ
んとす。

The "Taisei Maru" in the trade winds.





北東貿易風に乗る。
貿易風帯の航海は世に老婆航
海の稱あり其平安なる察すべ

winds.

毎週一回防水演習を行ふ。衝突若しくは座礁により船底を破りし時、即ちコリジョンマツトを用ひて浸水を防ぐ危機一瞬に迫るに際し、最も敏捷なる活動は平時の訓練にあるのみ。

Emergency drill. Putting out Collision Mat.

十一月三日秋季皇禮祭の當日、既にテナラング珊瑚環礁を望見するに至りしも暑氣尙ほ未だ去らず帆蔭の涼風を掬して豫備帆の製作を急ぐ偏西強風帯の荒天前途遠からず。

Sailmaking. New topsails were made during the passage from San Diego to Cape Horn in preparation for the heavy gales of the southern ocean





毎週一回防水演習を

行ふ、衝突若しくは座

礁により船底を破り

し時、即ちコリジョン

マットを用ひて浸水

を防ぐ危機一瞬に迫

るに際し、最も敏捷な

る者助より速きり用東

Every drill. Putting out Collision Mat.

日々偏西強風帯の怒濤を潜り順走
幾日角峰の難關目睫に迫る。
抑も角峰は南米の南端にして、人類
繁殖の限境なり。極地より渦巻き來
る寒風は千丈の鯨波を驅りて、其斷
崖を寸裂せんと欲す。強烈なる颶風
恐怖すべき氷山は、荒南一帯の海に
跋扈して人類の權威を無視す。世界
第一の難所海上のアルプス。海員の
洗禮場等の異名、以て航海難の極度
にあるを察すべし。一月七日遂に之
を廻りて南太平洋に入る。

Rounding Cape Horn is considered to be the most trying and dangerous periods of a sailing-ship voyage, as heavy gales and mountainous seas prevail in that region.

The "Taisei Maru" has twice gone through the experience without mishap.





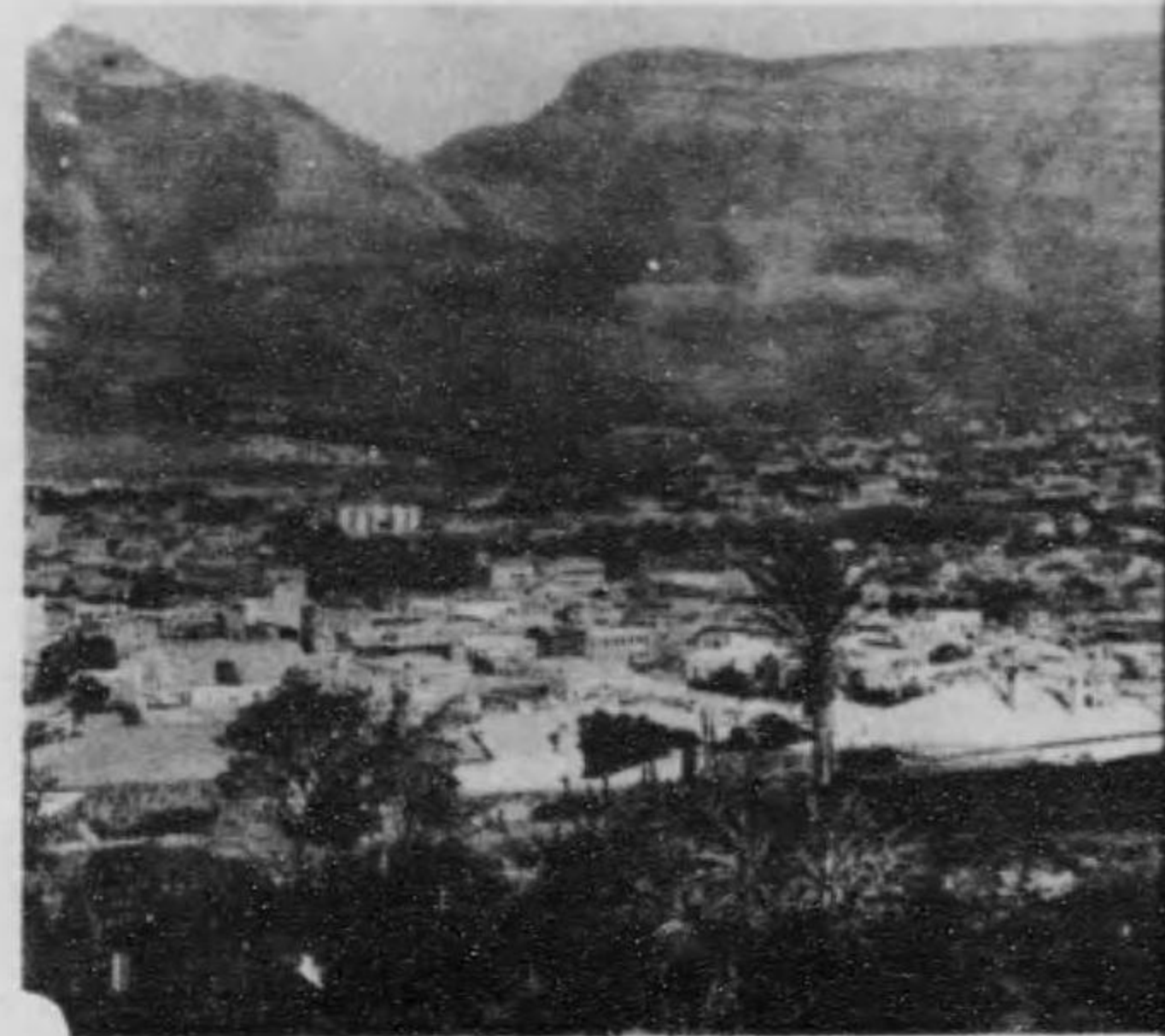
日々偏西強風帯の怒濤を潜り順走
幾日角峰の難關目眩に迫る。
抑も角峰は南米の南端にして人類
繁殖の限境なり極地より渦巻き來

the most trying and
e, as heavy gales and
through the experience

二月十二日即ち紀元節の翌日、早朝水天髯の間に卓子嶺の絶頂を望見す、北米サンデアゴを去て既に航程一萬三千哩、一百十九日、其間歳を重ね、洋を異にし、半球を異にし、今や初めて南阿の一角に接す、欣喜雀躍の情、蓋し局外者の想像し能はざる處なるべし。

午後二時ケーブタウン第一棧橋に繫留す、卓子嶺左にデビルスピーク、右にライオンスヘッドの奇峰を控へて、燦爛たるダイヤの市街を抱擁す。

Table Bay and Cape Town with Table Mountain, Lion's Head, and Devil's Peak in the background.





二月十二日即ち紀元節の翌日、早朝
水天勢駭の間に卓子嶺の絶頂を望
見す、北米サンデアゴを去て既に航
程一萬三千哩、一百十九日、其間歳を

Mountain, Lion's Head,

時に白雲瀧の如く落下するテ
ーブルクロースの壯觀を眺め
時に絃月巨人の頭上に懸るを
見る。
偉大なる大陸の風物は屢々健
兒をして腕をさすらしむ。

上 本船より見たる港務部
及びテーブルクロース。
下 卓子嶺と本船。

Table Mountain from the Docks, showing the "table cloth"
which foretells a South-easter.





時に白雲流の如く落下するテ
ブルクロースの壯觀を眺め
時に絳月巨人の頭上に懸るを

ring the "table cloth"

27

ケ
ー
ブ
タ
ウ
ン
ア
デ
レ
ー
街

Adderley street, Cape Town.





南阿聯邦議會
時しも聯邦議會の開會期
に屬す。一日特に本船學生
の爲其傍聽を許す。

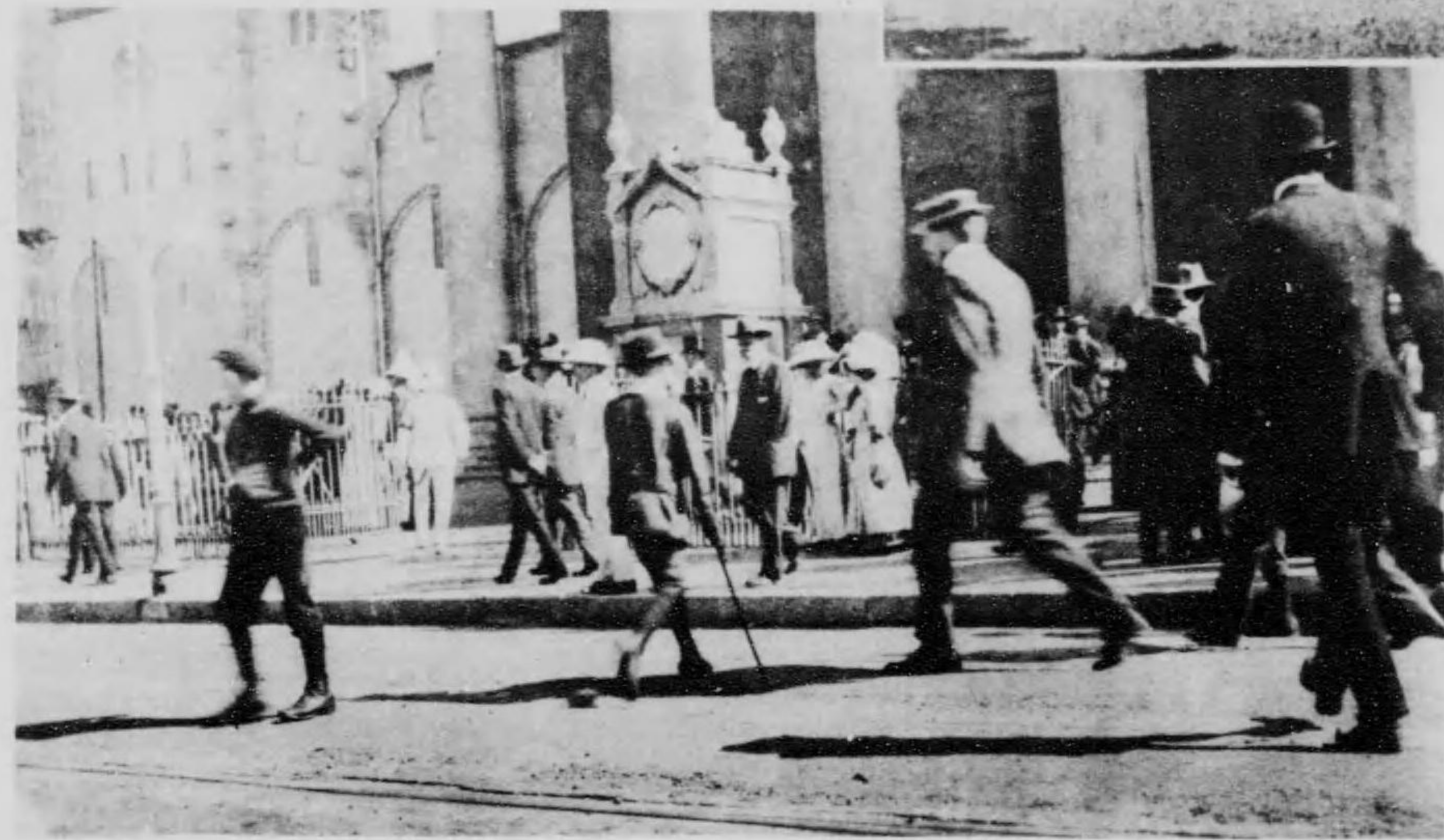
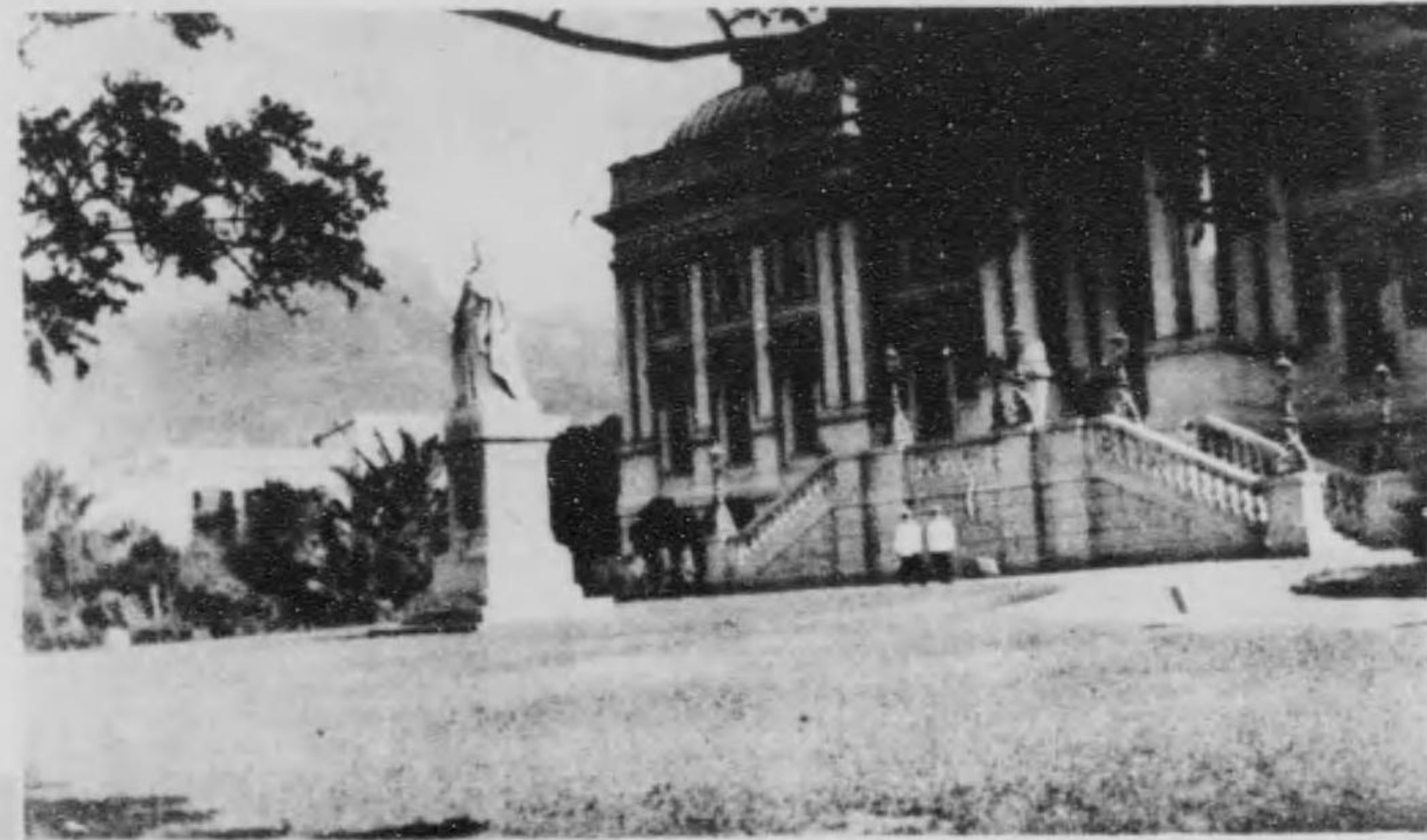
The Houses of Parliament, Cape Town.

セントジョージ寺院の前。
カブレンスコットは一世の大企
畫を貫徹し、世界の賞賛と同情と
を一身に聚め、而も身極南の地に
斃る。
二月十四日セントジョージ寺院に
於て其追悼會を開き知名の人士
集るもの一千、本船士官學生參列
す。

The Captain and a party of officers and
cadets attended the Captain Scott memorial
service at the cathedral, Cape Town, on Feb.
14th 1913.



南阿聯邦議會。
時しも聯邦議會の開會期
に屬す。一日特に本船學生
の爲其傍聽を許す。



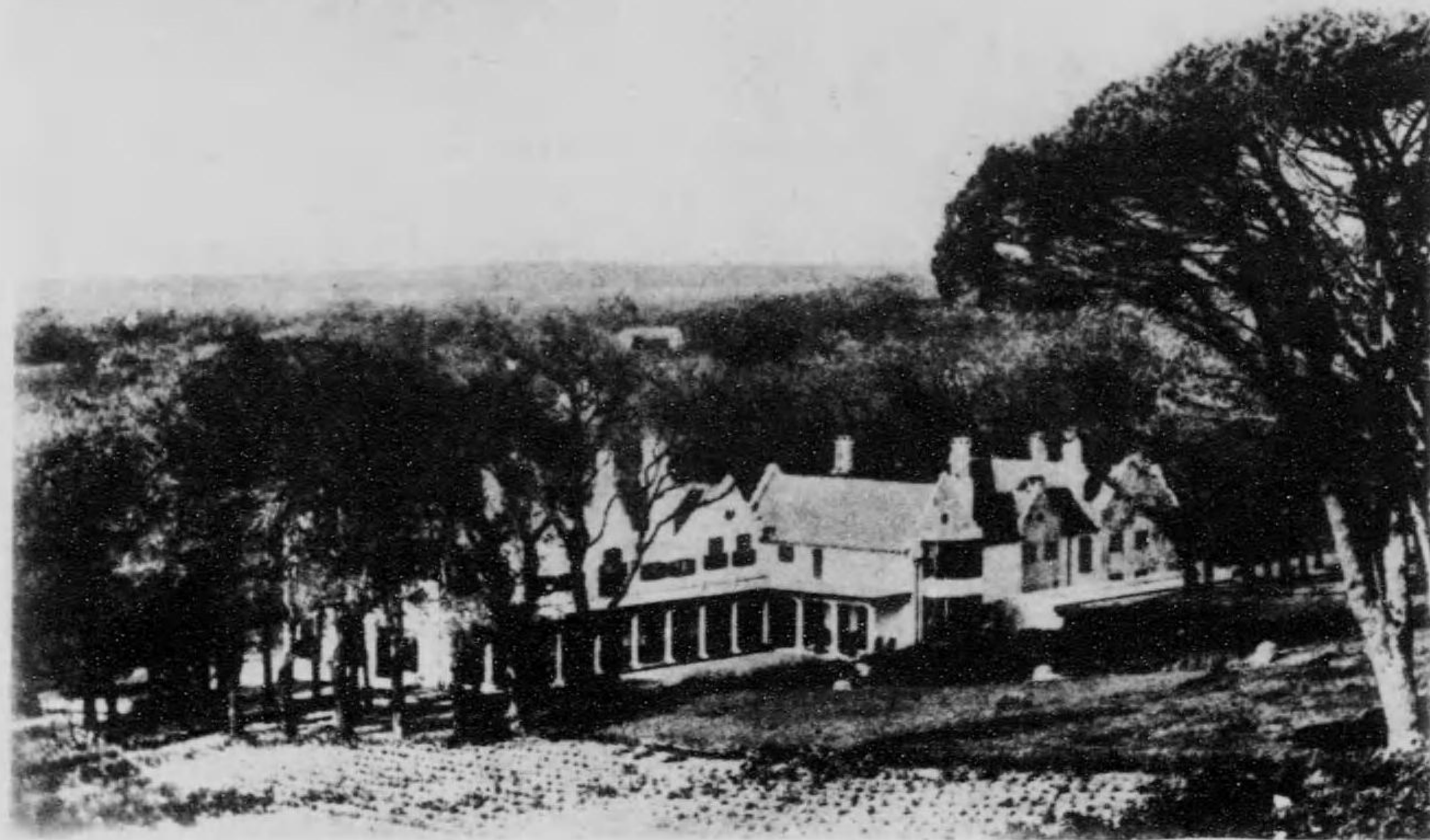
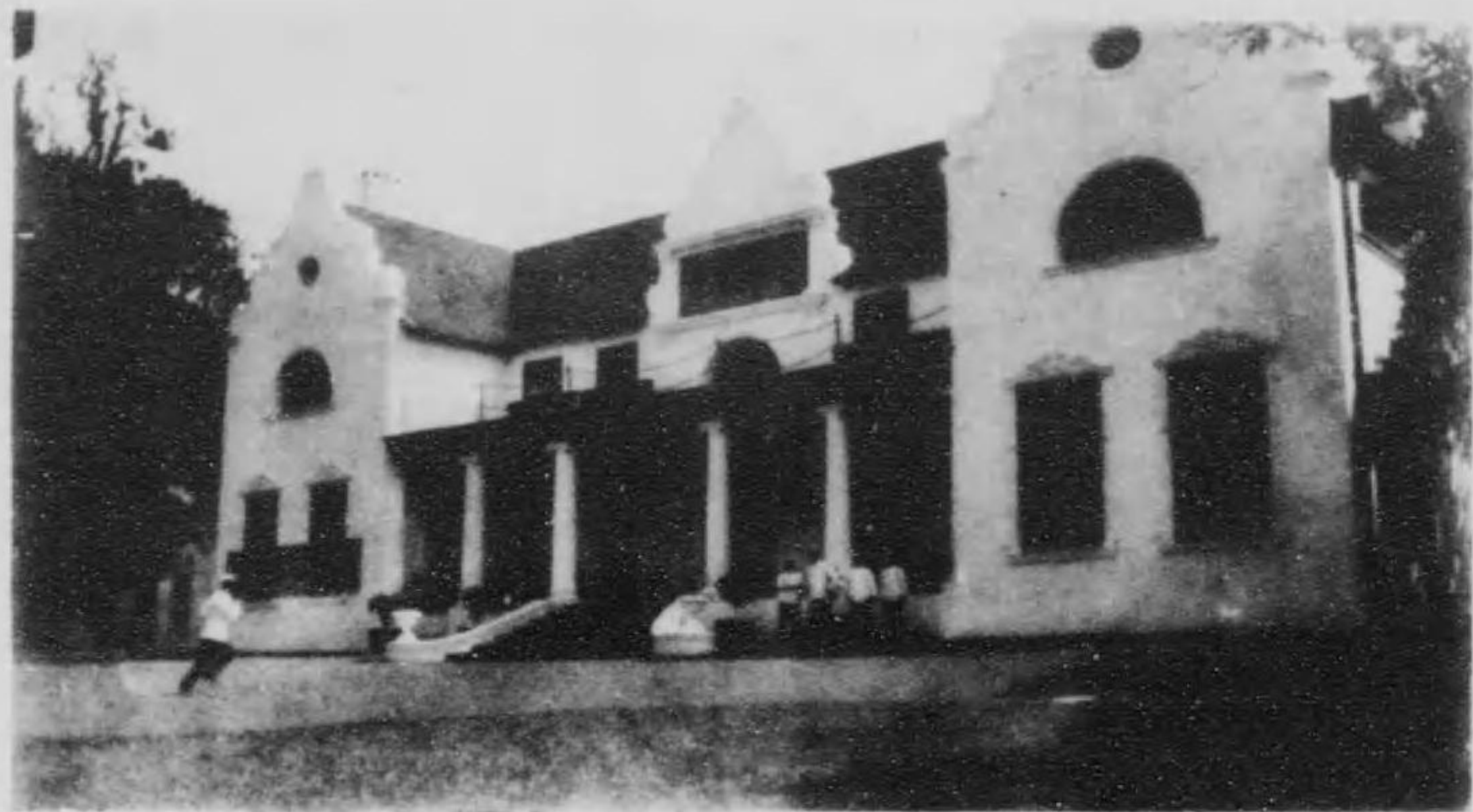
Houses of Parliament, Cape Town.

全阿弗利加洲の統一を説き、其
生前既に英領南阿聯邦成立の
基礎を固めし怪傑セシル、ジ
オン、ローツの舊邸は、今尚ほ
グロート・シュールと稱し聯邦
首相の官邸に充てらる。

上 玄關
下 全景

Groote Schuur, the residence and grounds
bequeathed by the late Cecil J. Rhodes to
the prime ministers of the Union.





nds
to

ローヅ記念館はデビルスビ
クの中腹展望自由にして風光
絶佳の地を占む。
記念像肉體の精力は精力絶倫
なるローヅの一代を紀念すべ
く、岬邑市民の献げしもの。
右 記念館よりの展望。
左 側面より見たる記念像。
下 記念館前面。

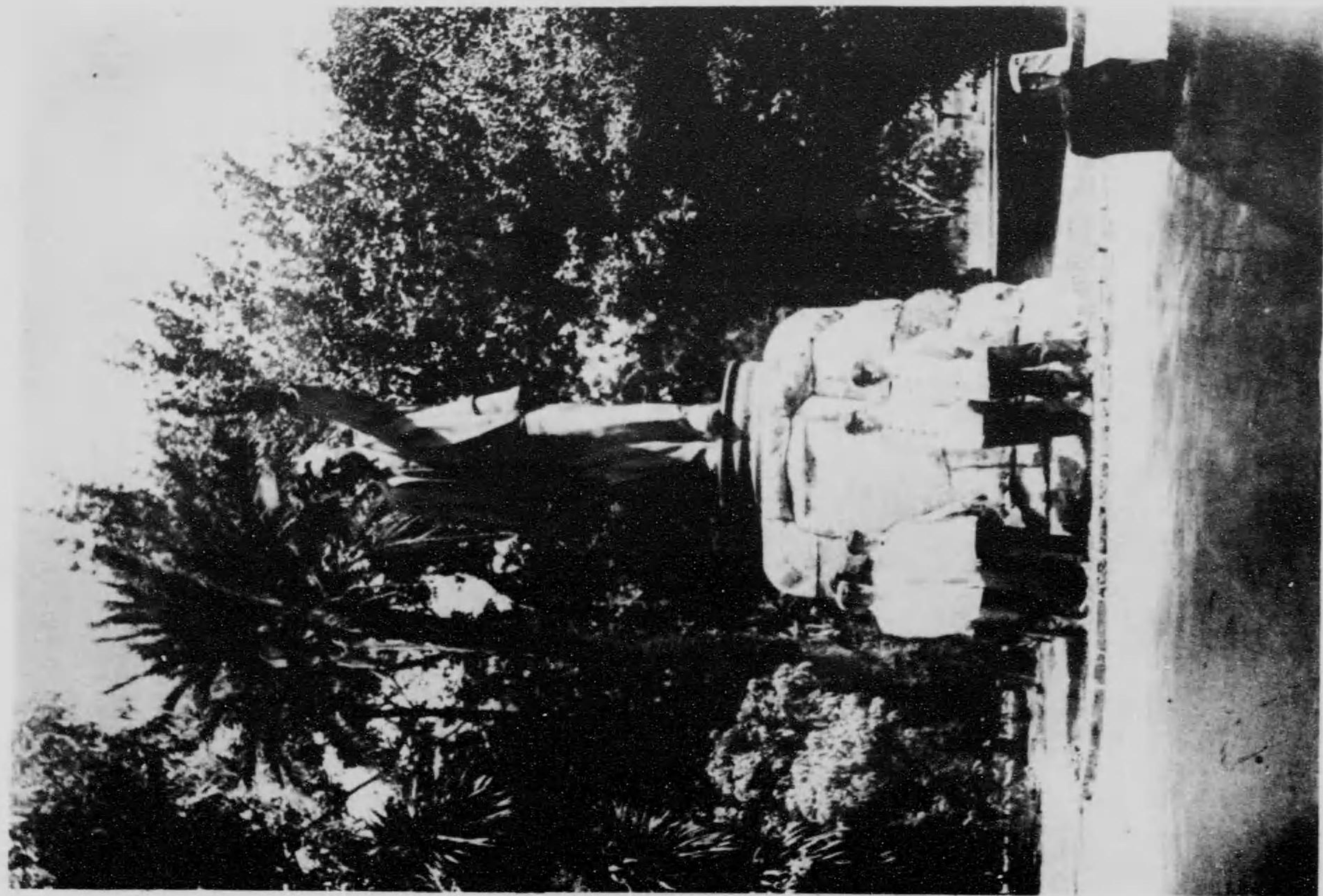
Rhodes Memorial and Energy Statue, Groot
Schnur, Rondebosch. C. C.



セシル
ローツ
の
銅
像

The statue of Cecil Rhodes, the founder
of the Union of South Africa.



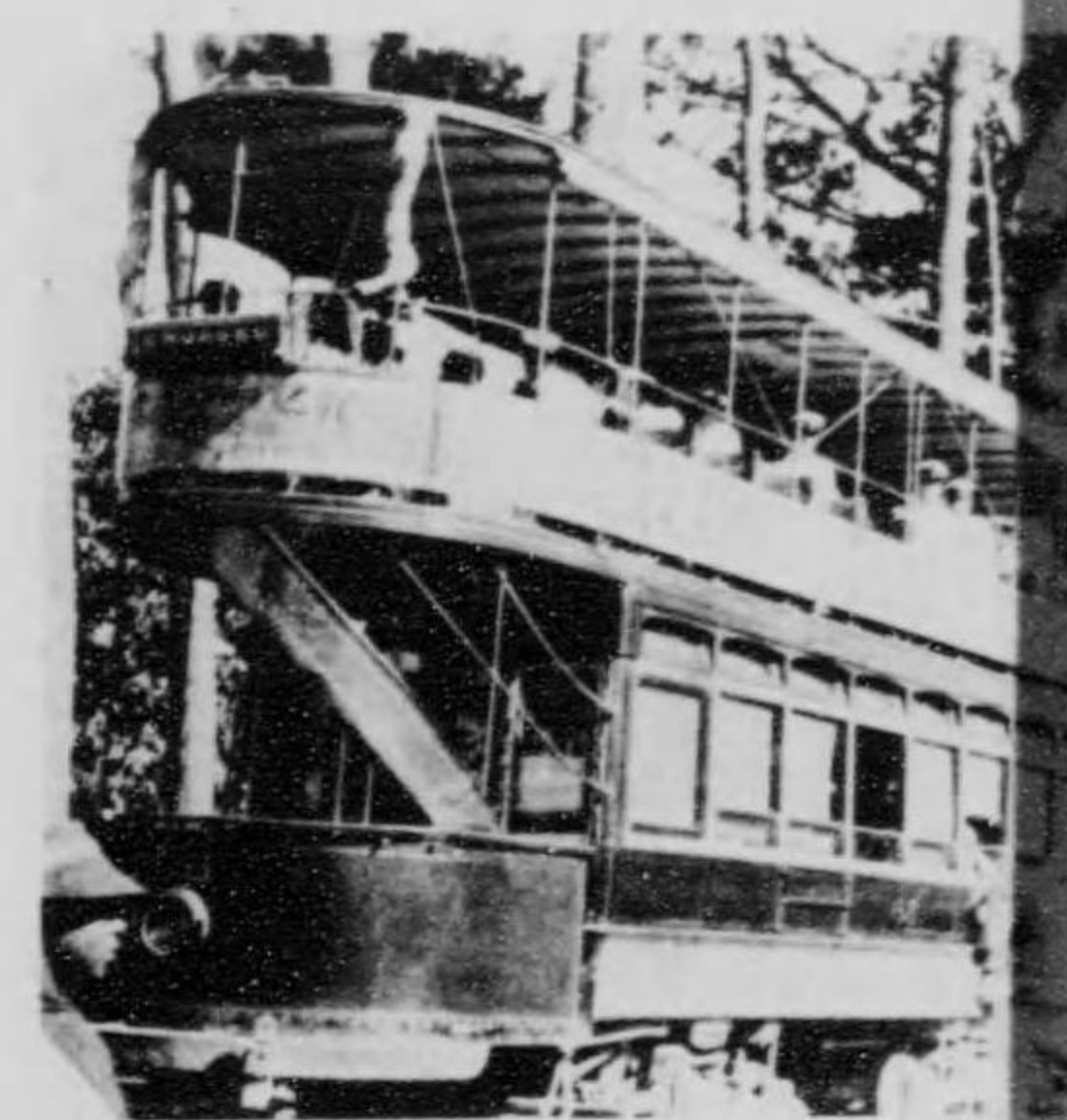


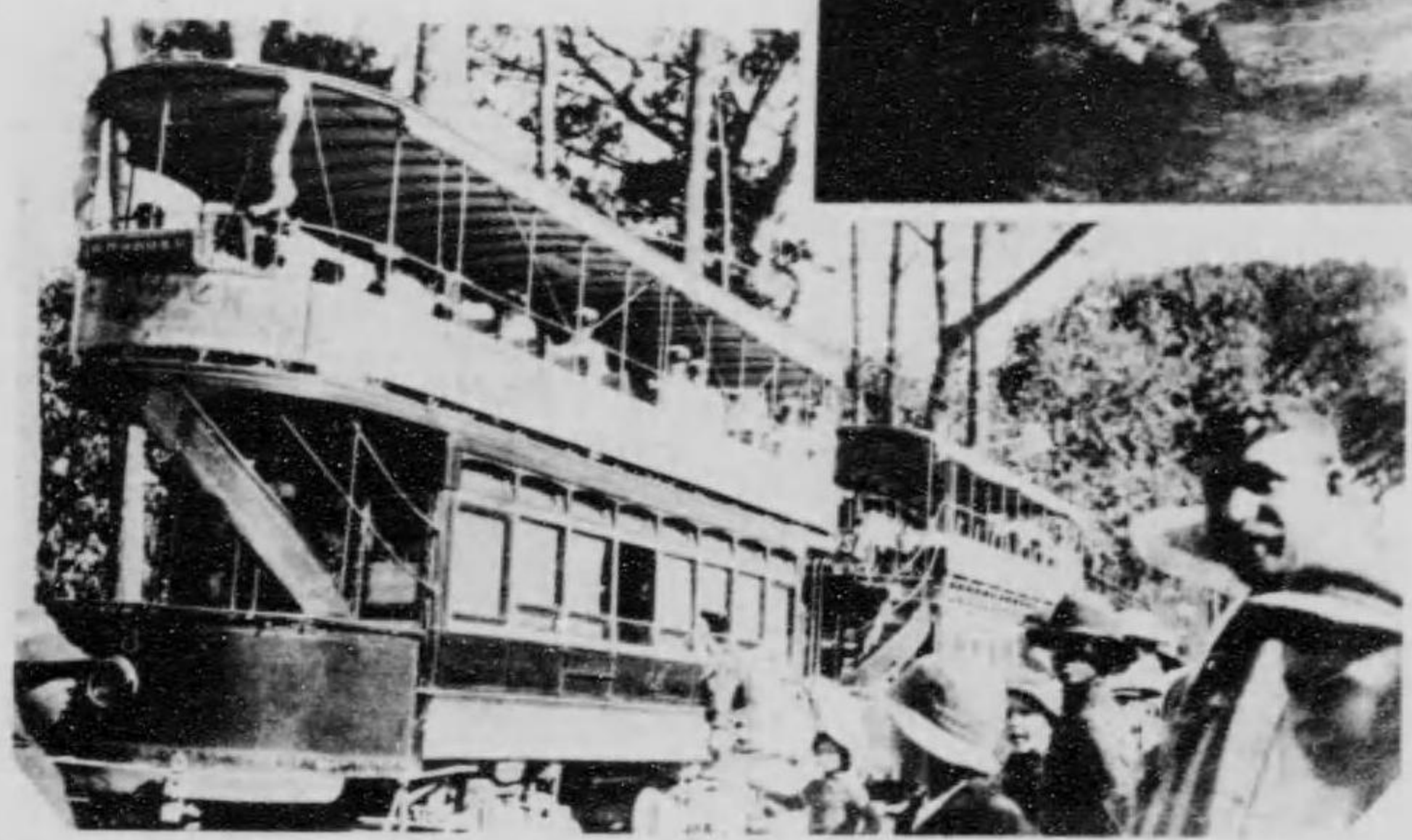
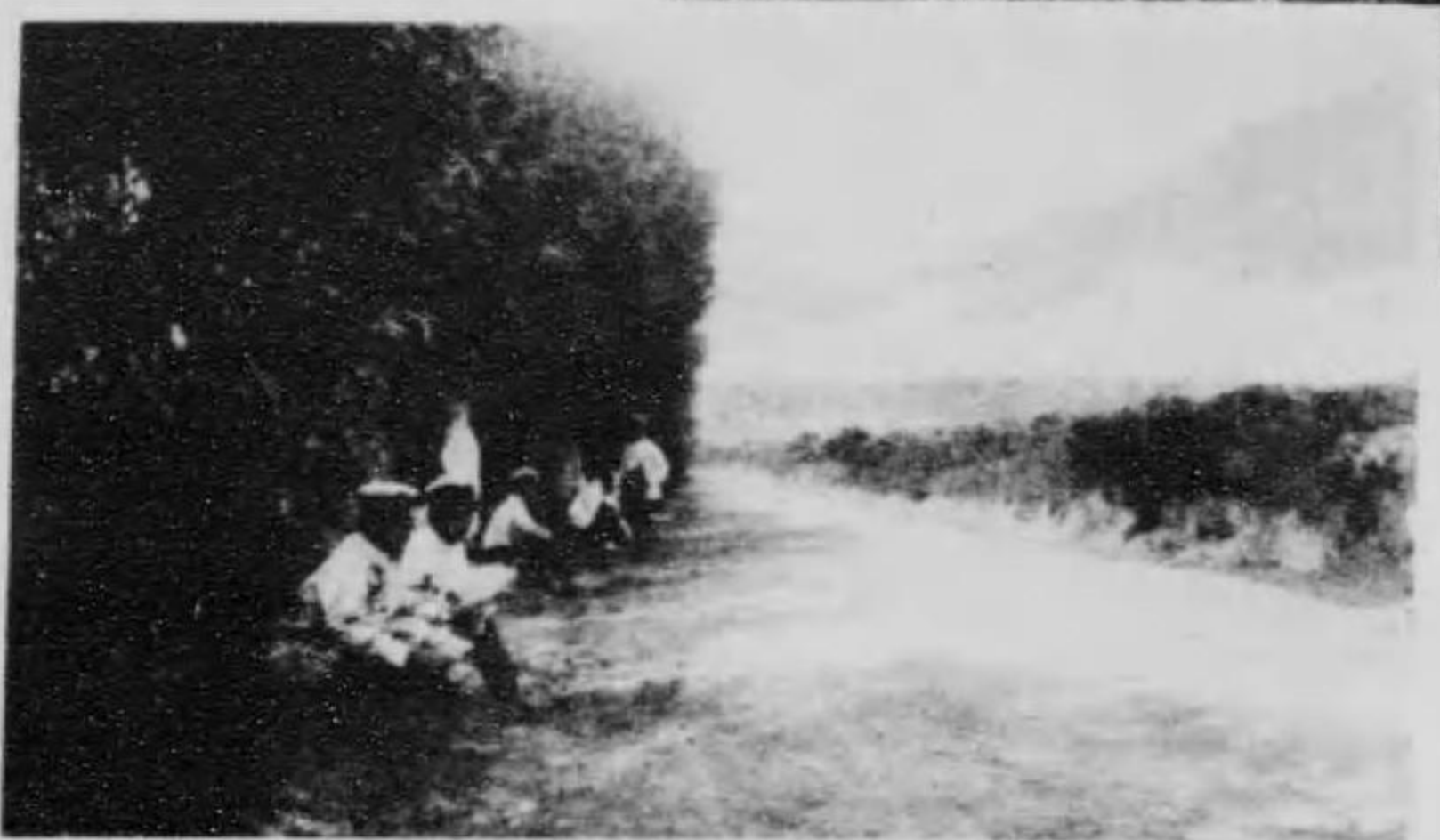
he founder

二月十七日南阿成功者古谷駒平氏の案内にて、學生全部テーブル山麓一周のエキスカカーンを行ふ。キャンパス灣に電車を捨て、十二使徒の奇峰、ハウト灣の清嵐を愛しつつ、ワインバーグに再び電車の便を借る。行程十四哩。テーブル山は常に限りなく展開し來る風光の背景をなし、偉大と壯觀を極む。

- 一 キャンパス灣。
- 二 ハウトベイよりワインバーグに至る。
- 三 ワインバーグ電車終點。

The cadets went on a car and walking excursion to some of the celebrated scenic districts around Table Mountain.



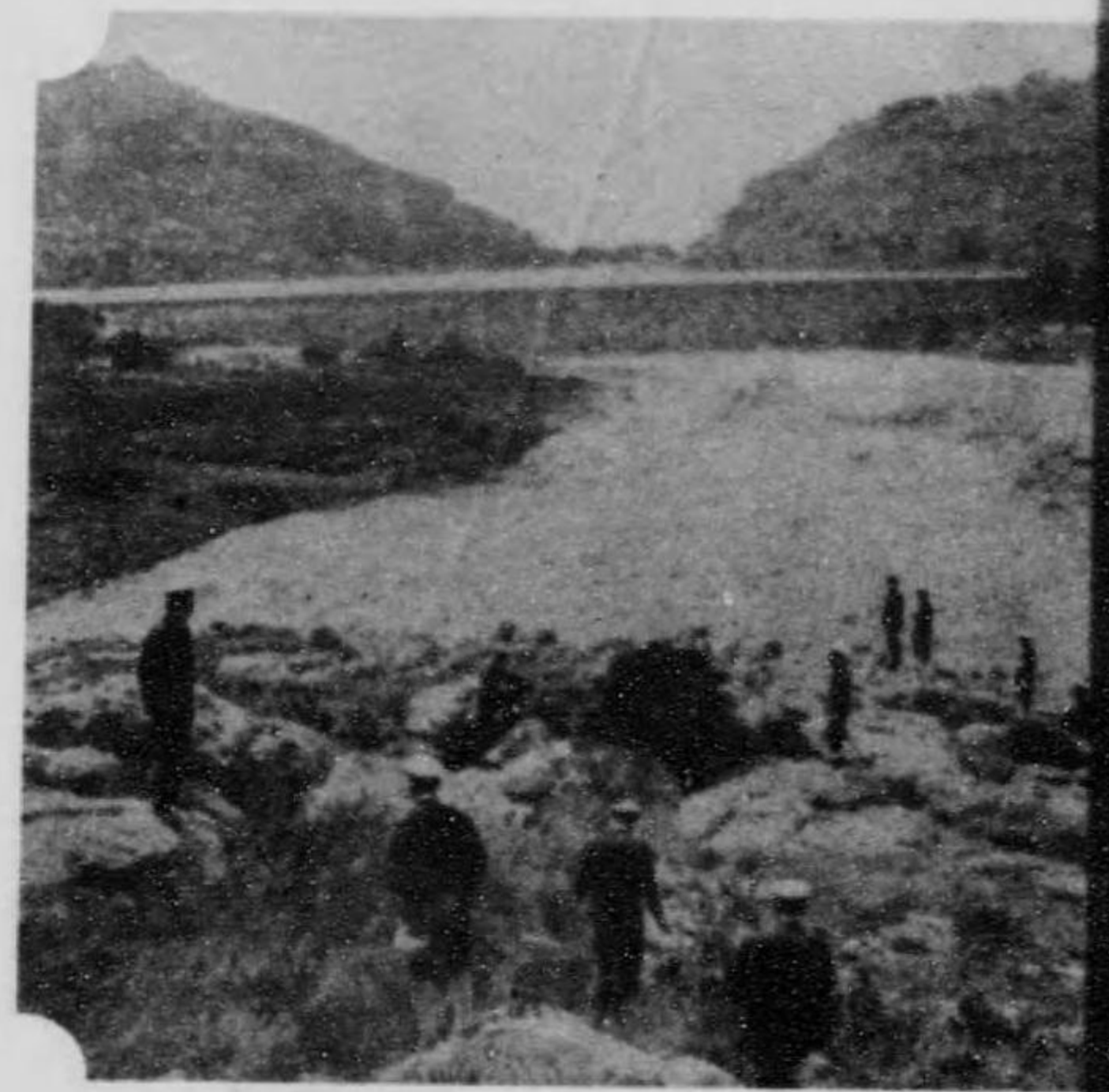


二月十七日南阿成功者古谷駒平氏の案内にて、學生全部テールブル山麓一周のエキスカージオンを行ふ。

to some of the

嶺巖突兀の巖を侵して卓子嶺
 の絶頂を極むれば冷風膚に徹
 り、雲霧頬を掠む。懸崖峭立三千
 尺、一度岩角に立ちて瞰へば、太
 西印度の兩洋一眸に集り、萬里
 浩蕩の波浪は漾々として岬邑
 の岸を洗ふを見る。
 上 山嶺の展望。
 右 山嶺に於ける船長以下
 一行の一部。
 左 中腹に於ける貯水池。

A climb up Table Mountain was arranged for the officers
 and cadets by the contesy of some of the members of the
 mountain club.





崩壊突兀の嶮を侵して卓子嶺
の絶頂を極むれば冷風廣に徹
り露瀟瀟を涼し風蕭蕭を三尸

ed for the officers
e members of the

見學せるグッドホープ
城の古城門。

By the kindness of the Officer Commanding
the District, The officers and cadets were shown
over the historical old castle, now the head-
quartees of the military forces.

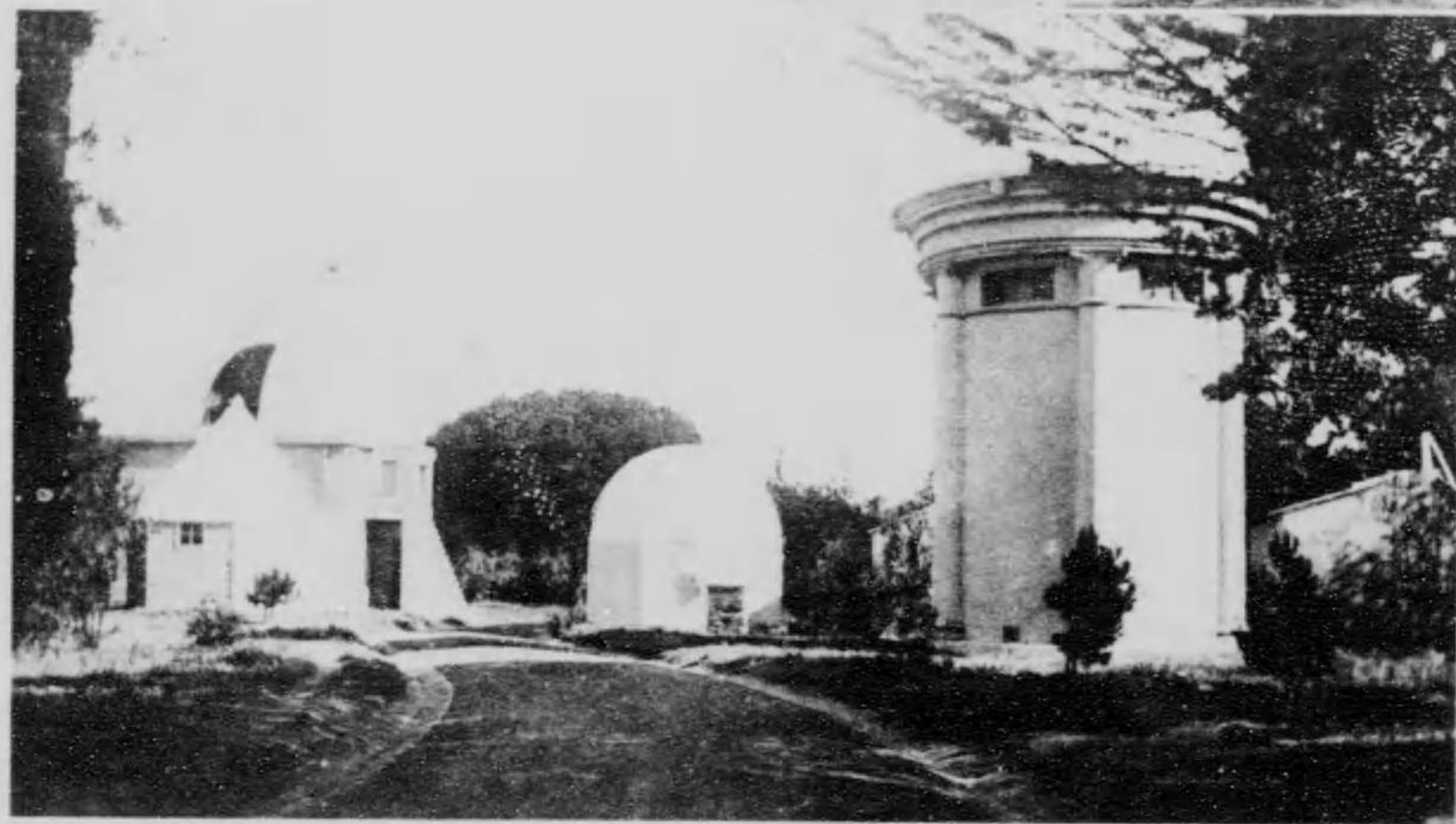
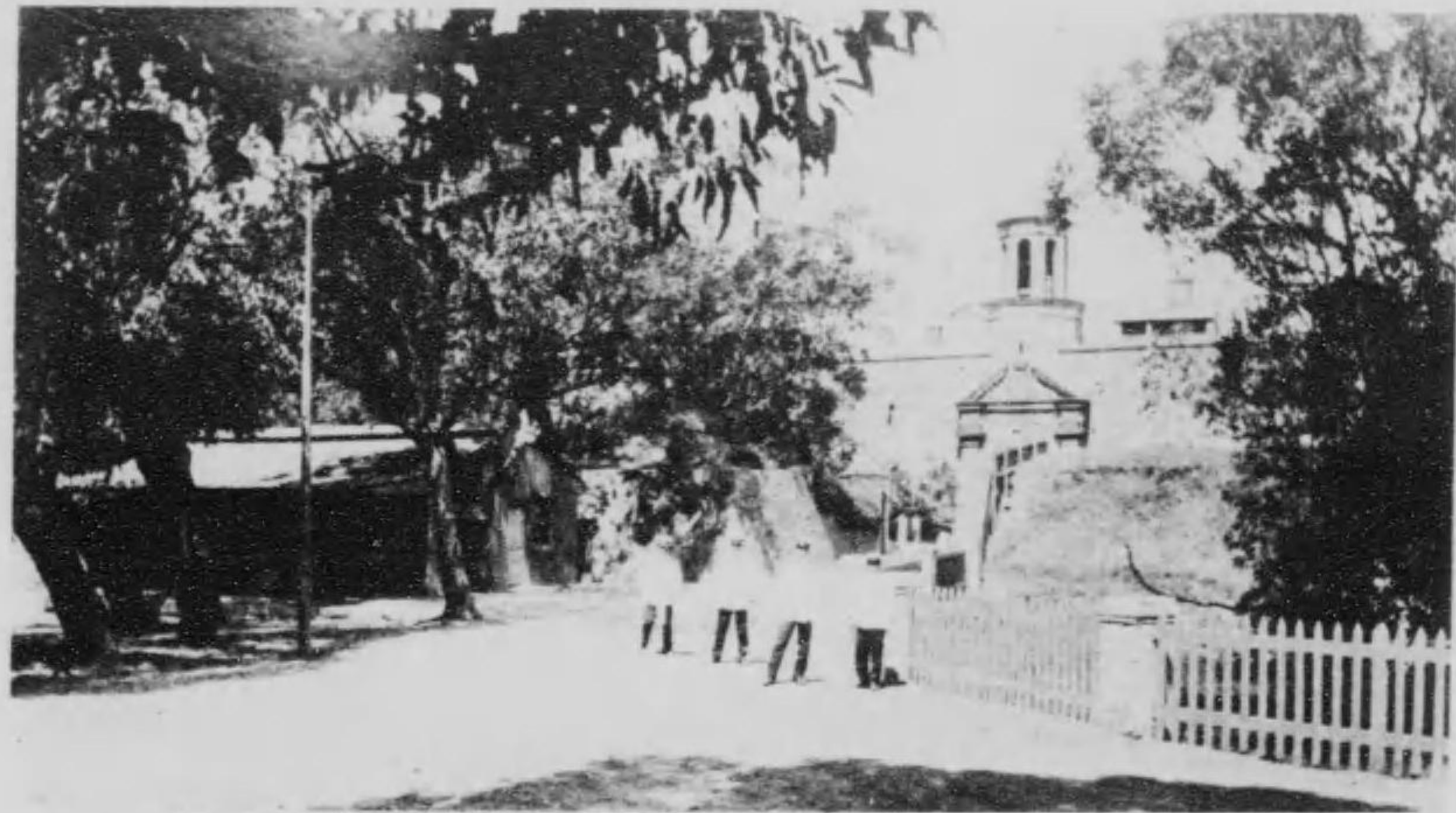
南半球第一の稱ある
ケープ天文臺は二月
二十四日之を見學す。

A visit was also paid to the Royal
Observatory at Cape Town, which is
the finest one in the Southern Hemis-
phere.



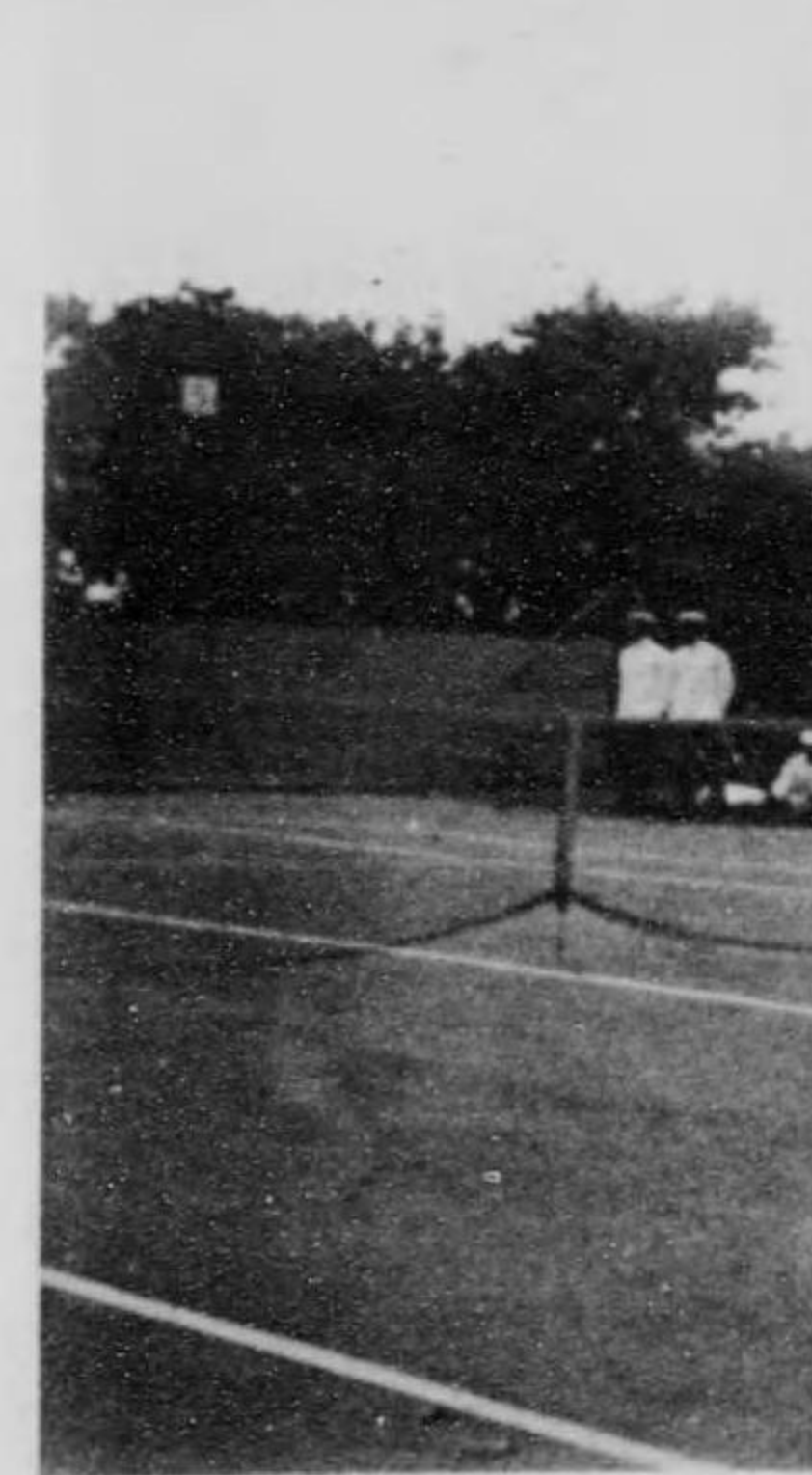
見學せるグッドホープ
城の古城門。

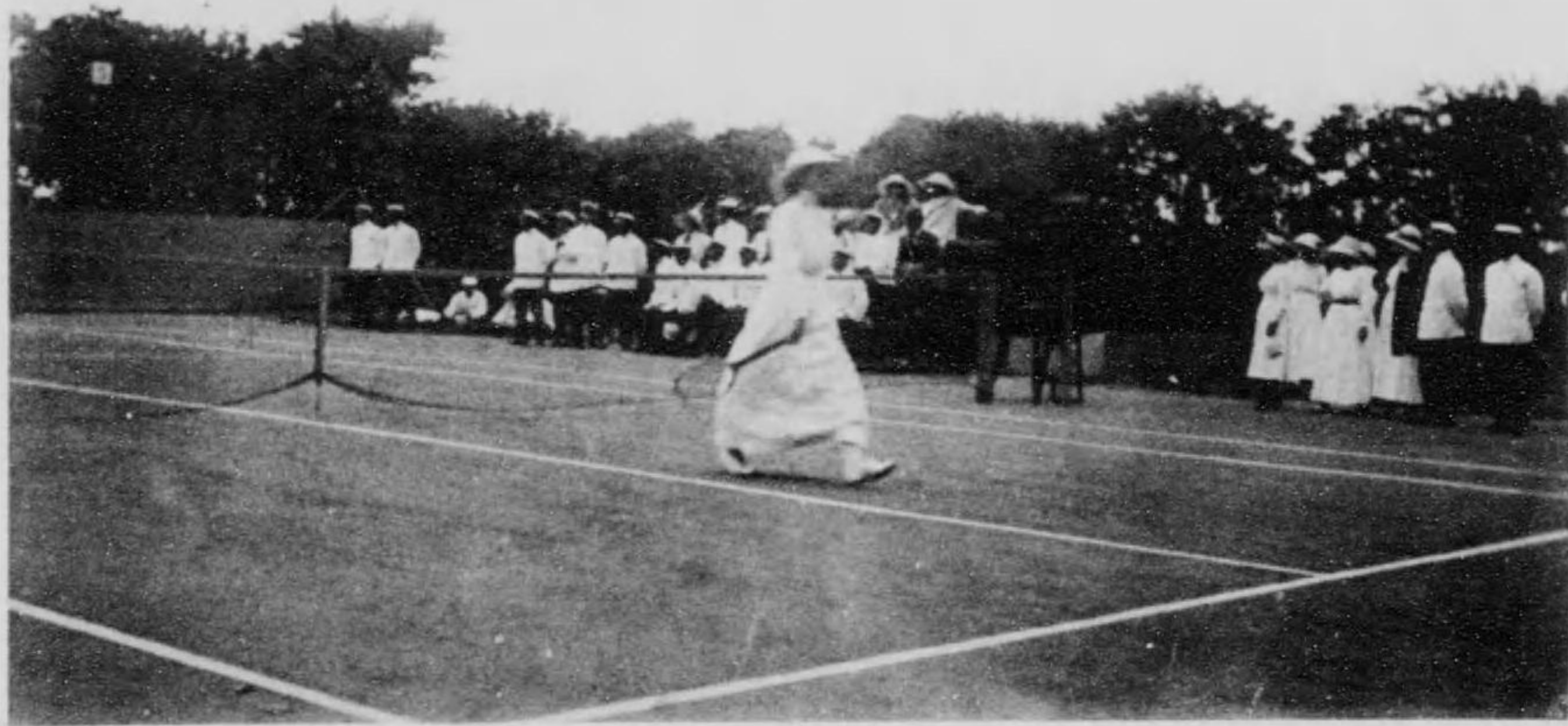
kindness of the Officer Commanding
ict, The officers and cadets were shown
historical old castle, now the head-
of the military forces.



名譽領事ジェッピー氏令嬢の招待により、ロンデホッシュの連合テニス會に出席す、會する者花の如き令嬢夫人のみ、五箇のテニスコートは打球の音極めて心地よし。

A party of cadets were invited to the Tennis Association Journament at Rondebosch, a few miles out of Cape Town.



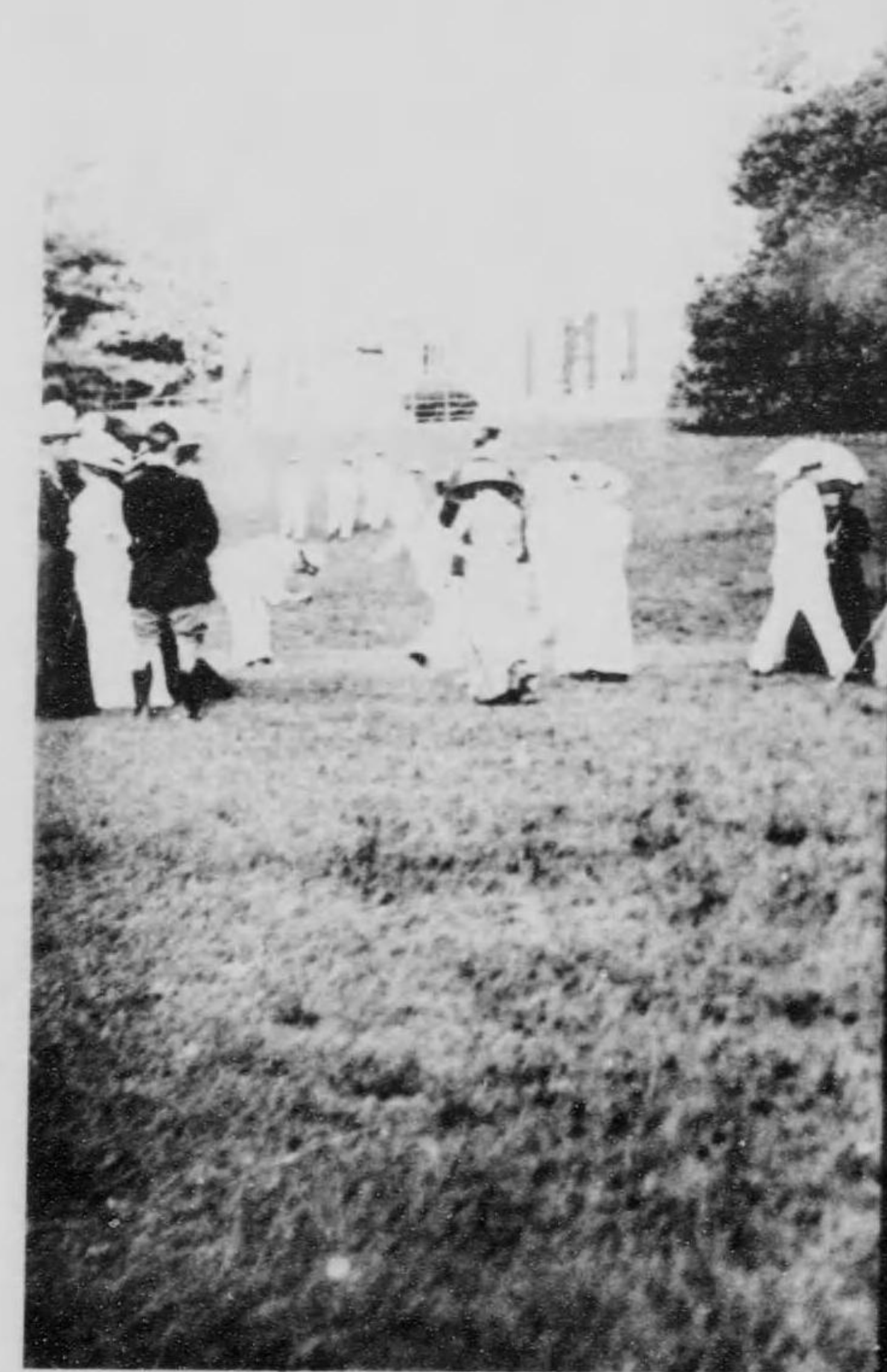


名譽領事ジニッビー氏令嬢の招待により、ロンデホツシュの連合テニス會に出席す。

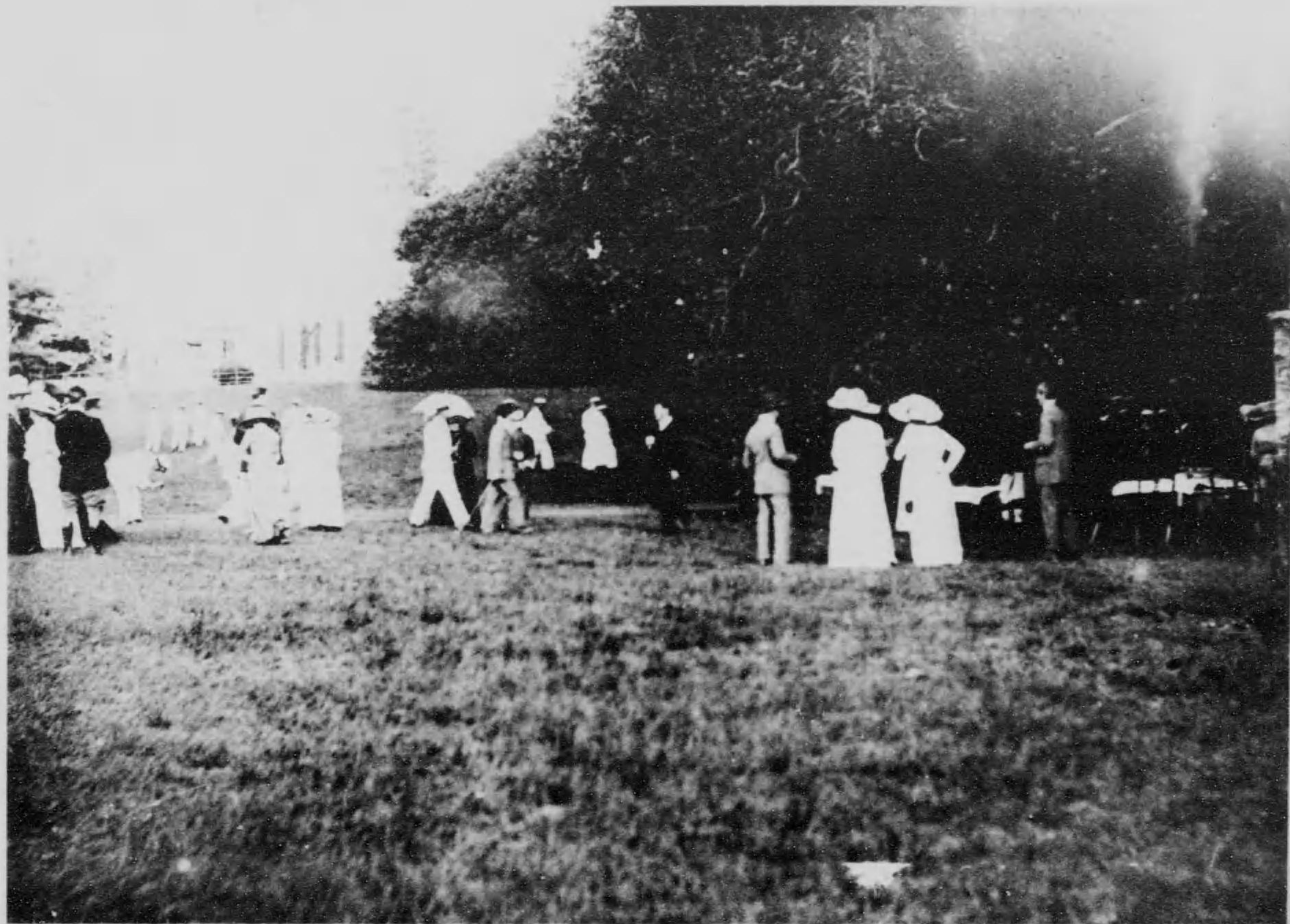
invited to the Tennis
Londebosch, a few miles

岬邑の兒童好く日本人に親し
む、學生の至る處欣然として集
ひ來り、馨ばしき友情を披瀝す。

The Cape Town children made themselves quite
at home with the cadets, and many happy hours
were spent in their company.

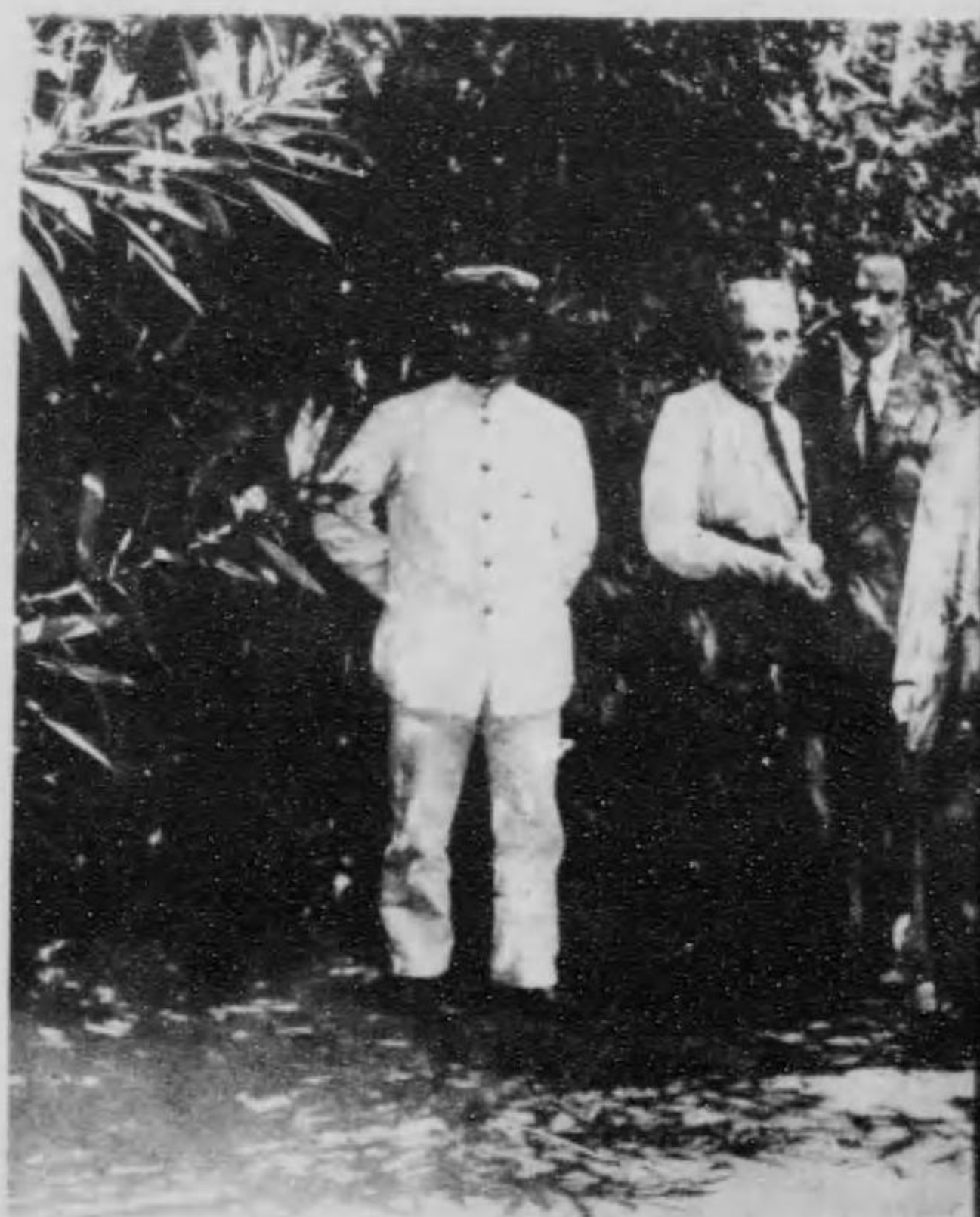


themselves quite
my happy hours

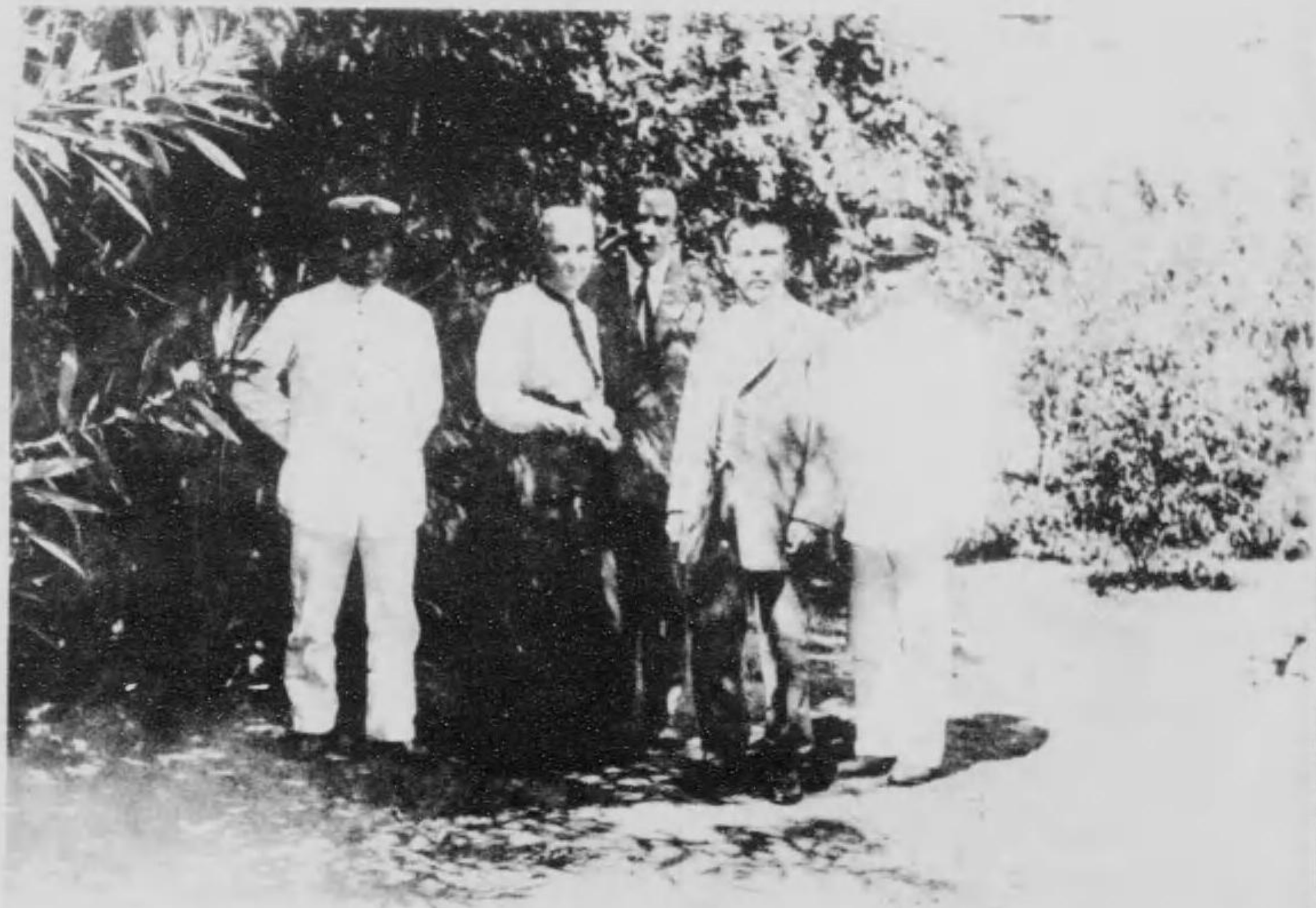


文久二年幕府が内田恒次郎林研海伊
 東玄伯榎本釜次郎澤太郎左衛門赤松
 大三郎等を海軍留學生として和蘭に
 派し開揚艦回航を命せり渡航の途次
 ホルネオ島附近に難船したるも便船
 を以て和蘭に渡航し居る事四年慶應
 二年開揚艦を率て歸朝せり其の往途
 文久三年三月聖ヘレナに寄港しミス
 プリッチャーを訪ひし事あり時のプ
 リッチャーは物故し其の子ミスブリ
 ッチャー古き芳名録を出し墨痕淋漓
 たる我海軍先覺者の手蹟を示す。
 右は其の複寫にして左圖中央の老婦
 人は當時九歳なりしミスブリッチャー
 なり。

In the year 1863, some Japanese naval pioneers visited St. Helena in a Dutch vessel. During their stay they became acquainted with a Miss. Pritchard, whose house they visited. The lady photographed with Captain Ozeki and group is the daughter of Miss. Pritchard. She was 9 years of age at the time of the visit of the Japanese. The other photograph is of a card belonging to Miss Pritchard, bearing the signatures of those old-time naval officers.



文久二年幕府が内田恒次郎林研海伊東玄伯板本益次郎澤太郎左衛門赤松



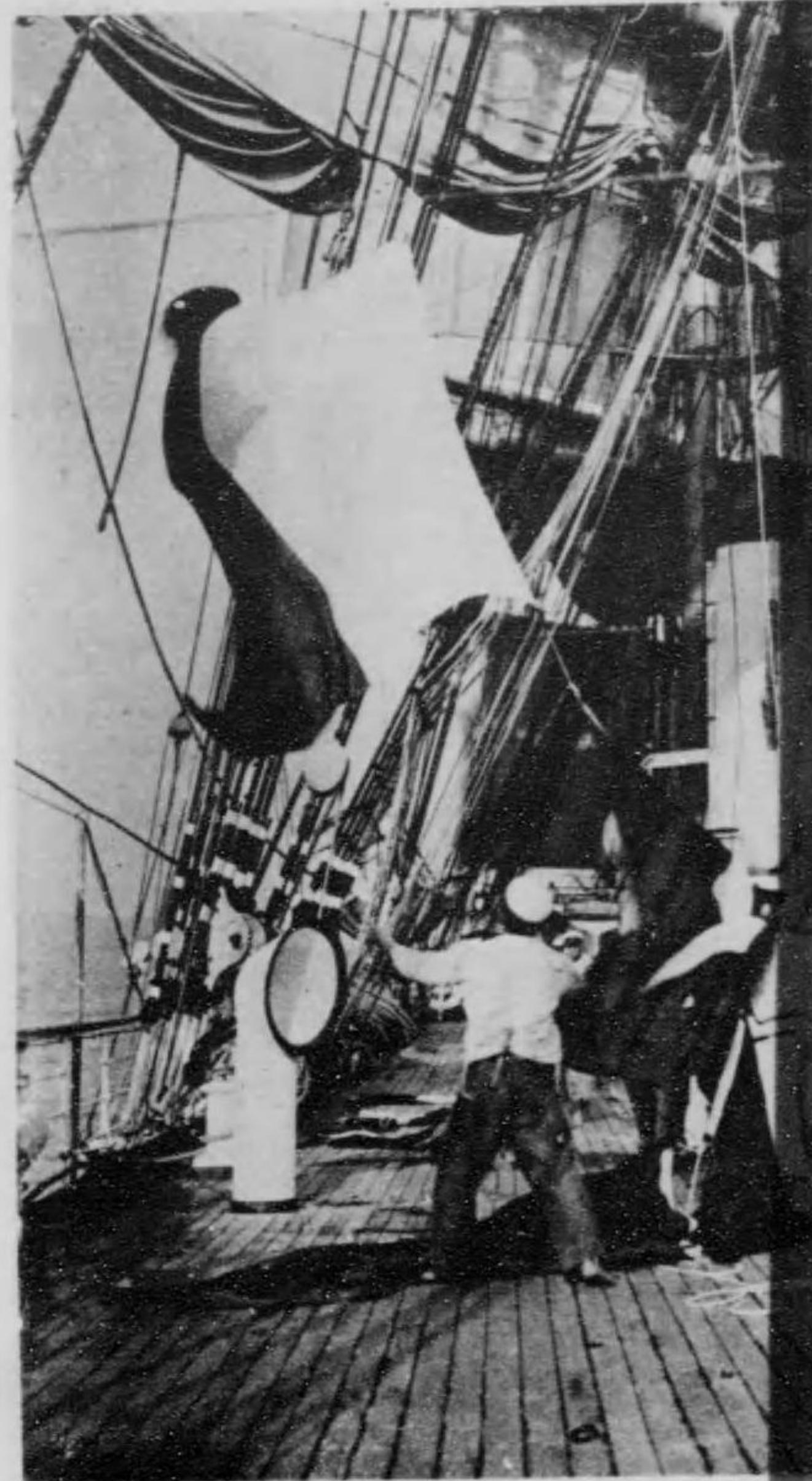
vessel. During their stay
e lady photographed with
ars of age at the time of
iss Pritchard, bearing the

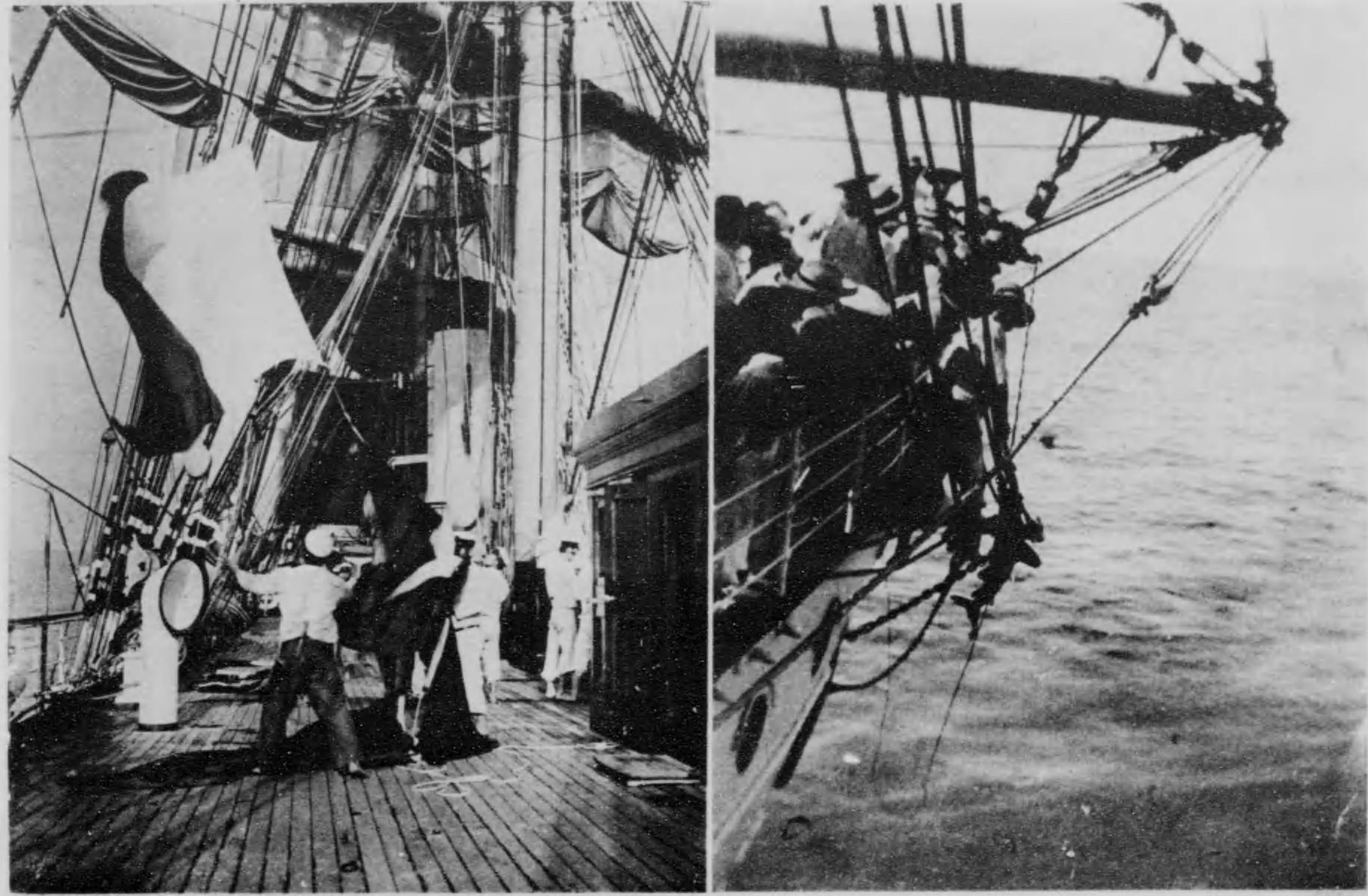
拳大の肉片に謀られし間餘の鯨を
舷側に引き揚ぐる所にして中に主
に殉せる忠實なるパイロットフイ
シユあり。
蓋し温熱帯平靜の海上パイロット
フイツシユを先導とし大頭巨口の
鯨の船尾に出没する事稀ならず。

Catching a shark in the tropics.

水涯微かに顯はれし船體は刻一
刻鮮明尨大し相互の距離三四浬
に近けば音信を爲さんとして萬國
信號旗を橋頭高く掲げんとす。

Signalling by International Code flags.





拳大の肉片に謀られし間餘の蟻を
舷側に引き揚ぐる所にして中に主
に殉せる忠實なるパイロットフイ
シユあり。
蓋し温熱帯平靜の海上パイロット
フイツシユを先導とし大頭巨口の

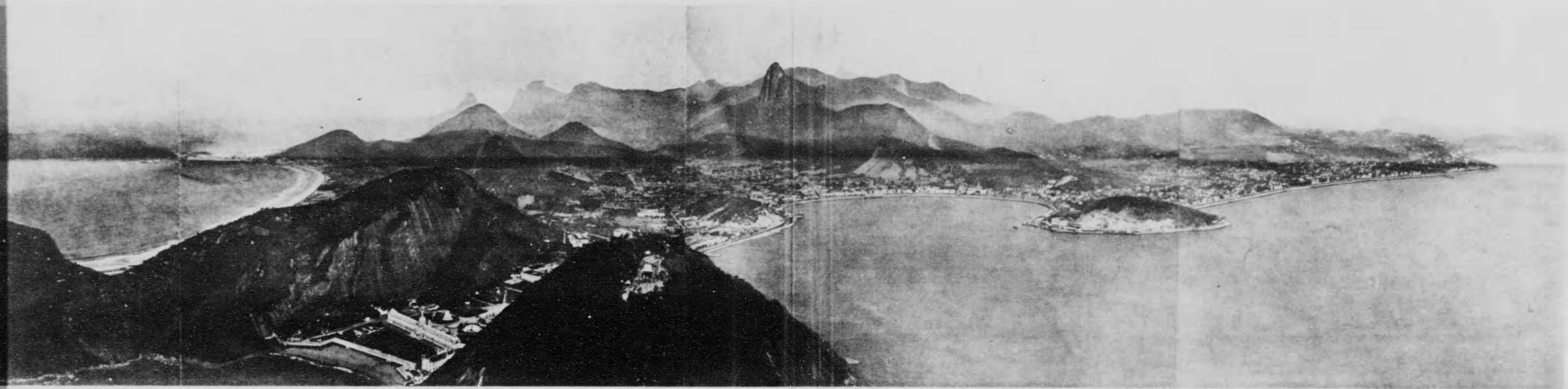
atching a snark in the tropics.

リオデジャネイロ
全景

General view of Rio-de-Janeiro.

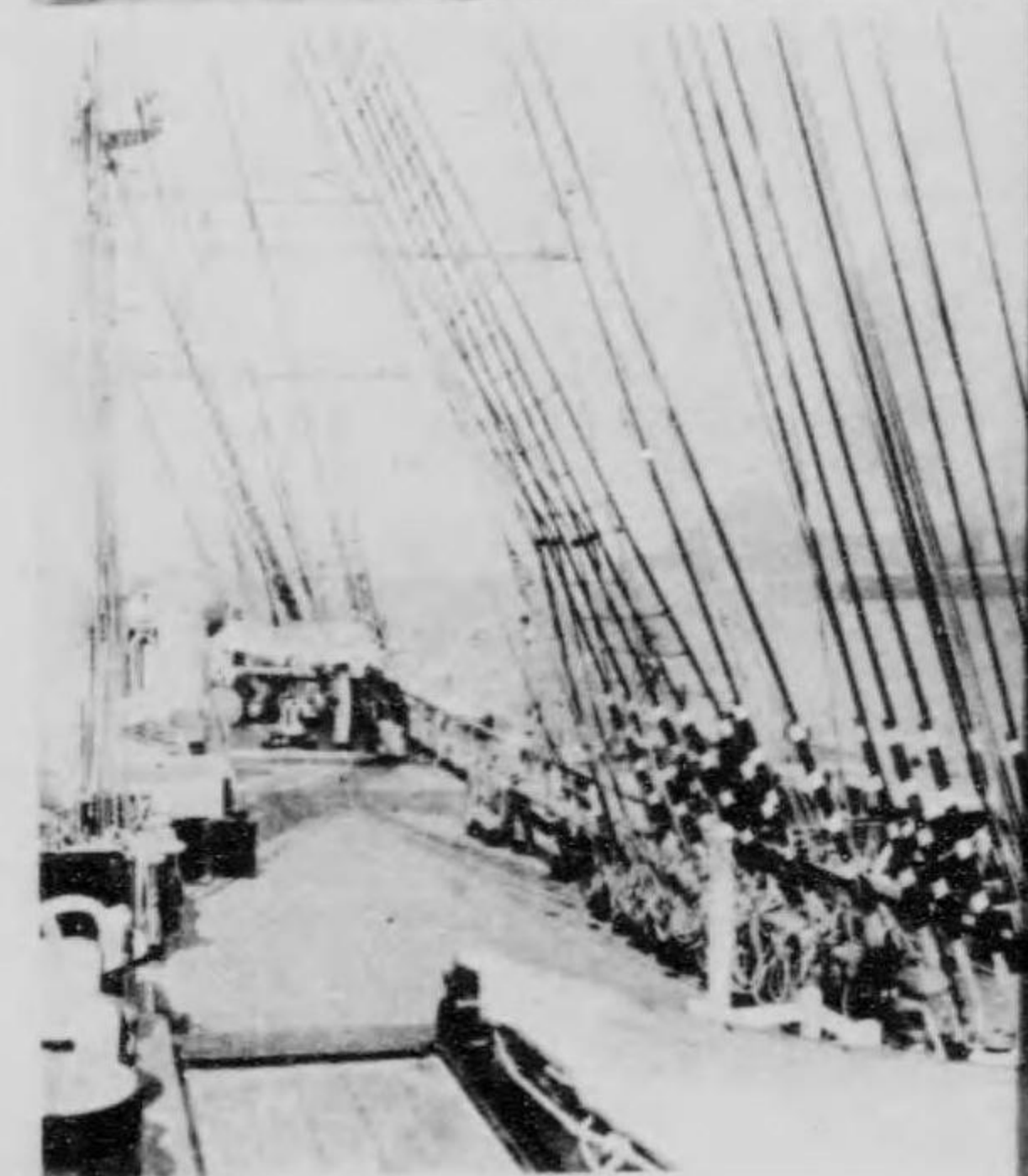




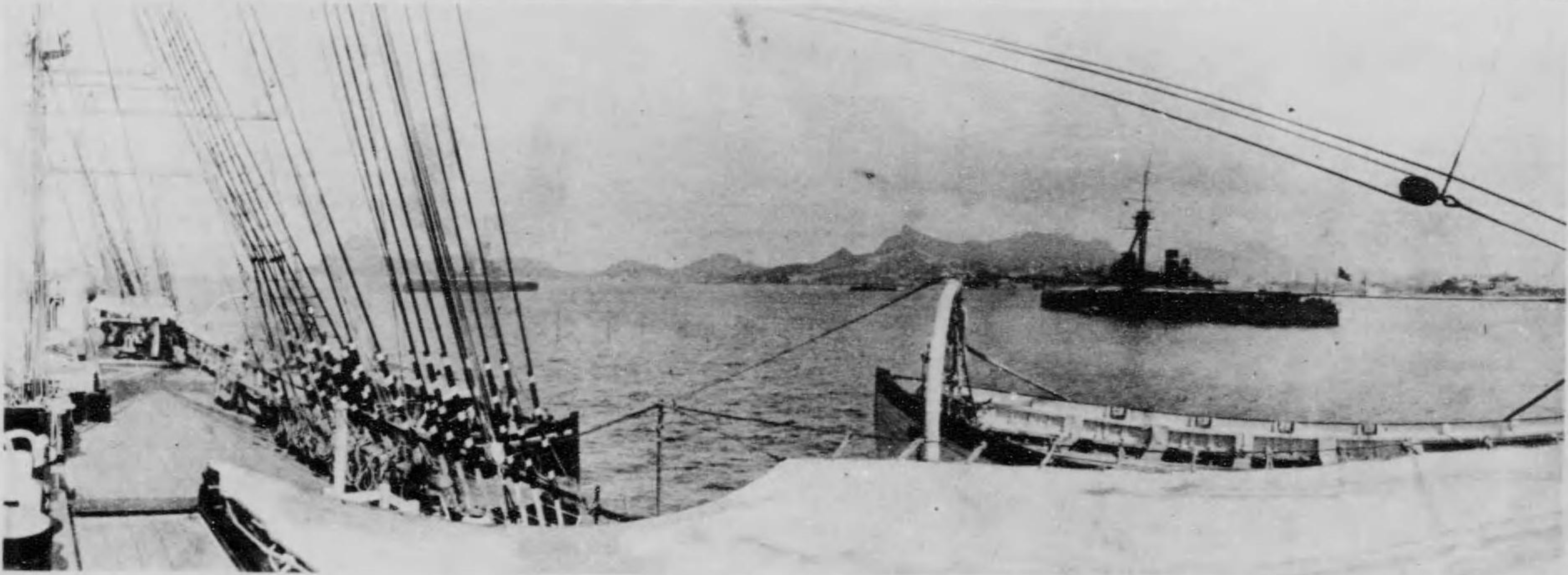
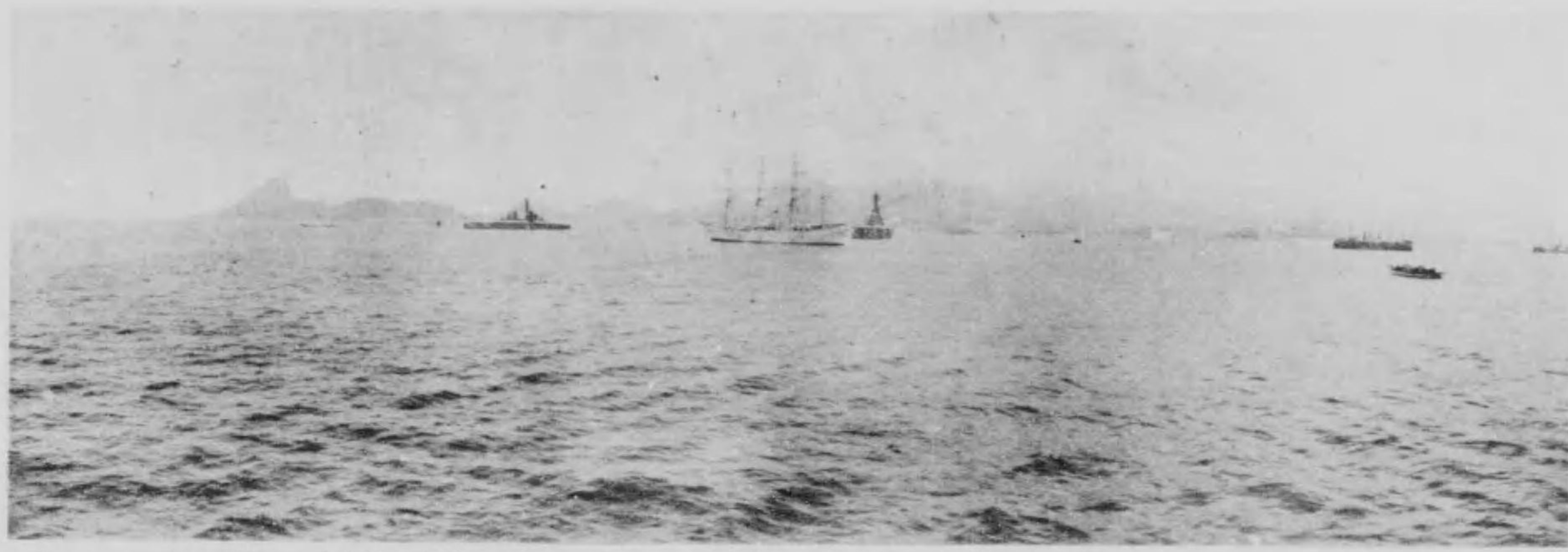


リオデジャネイロ港に碇泊せる
練習船大成丸其右は伯國軍艦サ
ンパウロ號左はミナスゼリース
號にして共にド級戦艦とす右方
遙に見ゆる白き三橋船は伯國練
習船ベンジャミン號にして曾て
我横濱に來りし事あり。

Views of Rio-de-Janeiro harbour, showing the
"Taisei Maru" and two Brazilian Dreadnoughts,
and the famous Sugar Loaf Mount at the harbour
entrance.



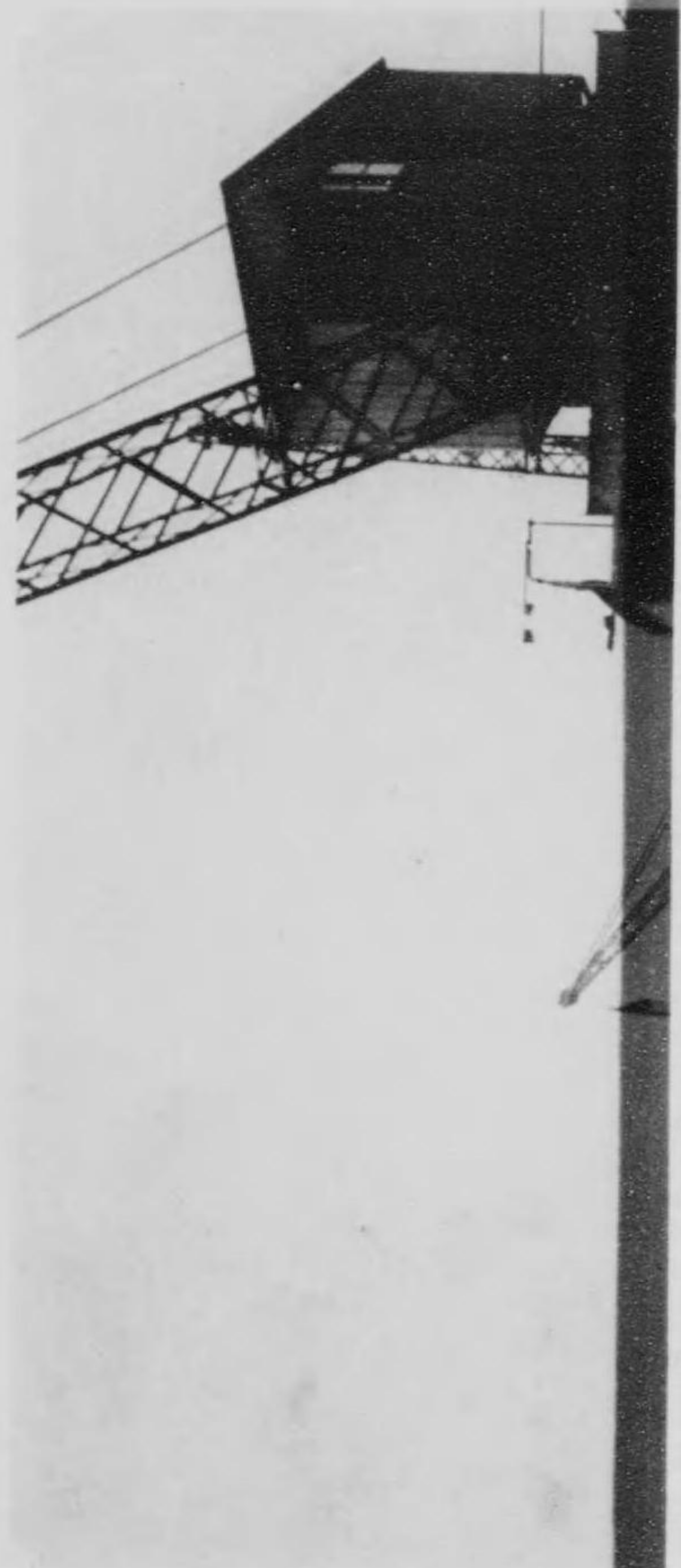
リオデジャネイロ港に碇泊せる



showing the
Dreadnoughts,
at the harbour

リオデジャネイロ
築港繫船岸。

New Harbour Works on the most modern
lines are in course of construction at Rio,
a type of which is here shown.





Modern
Rio.

アベニダリオブランコ
リオ市目貫きの場所にして會
社、銀行、官衙等の大建築物多く
道路の右方に聳ゆるは美術館
にして左方植込の彼方穹窿形
の建物はシアトルアンシバル
なり。

Avenida Rio Branco, Rio-de-Janeiro.



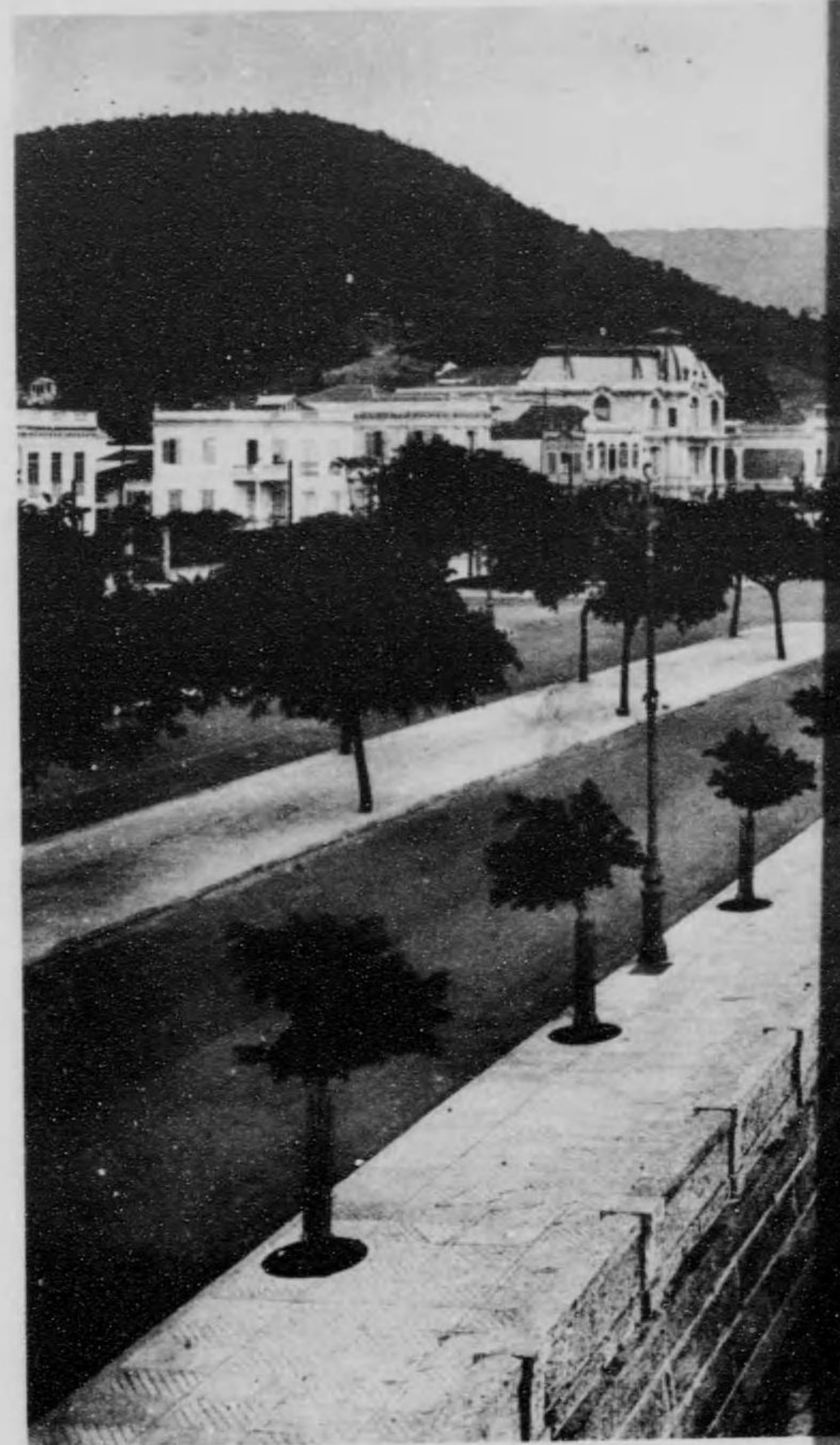


アベニダリオプランコ
リオ市目貫きの場所にして會

de-Janeiro.

ボタホゴ
リオ市海岸通り
の最勝地なり。

Botafogo, Rio-de-Janeiro.



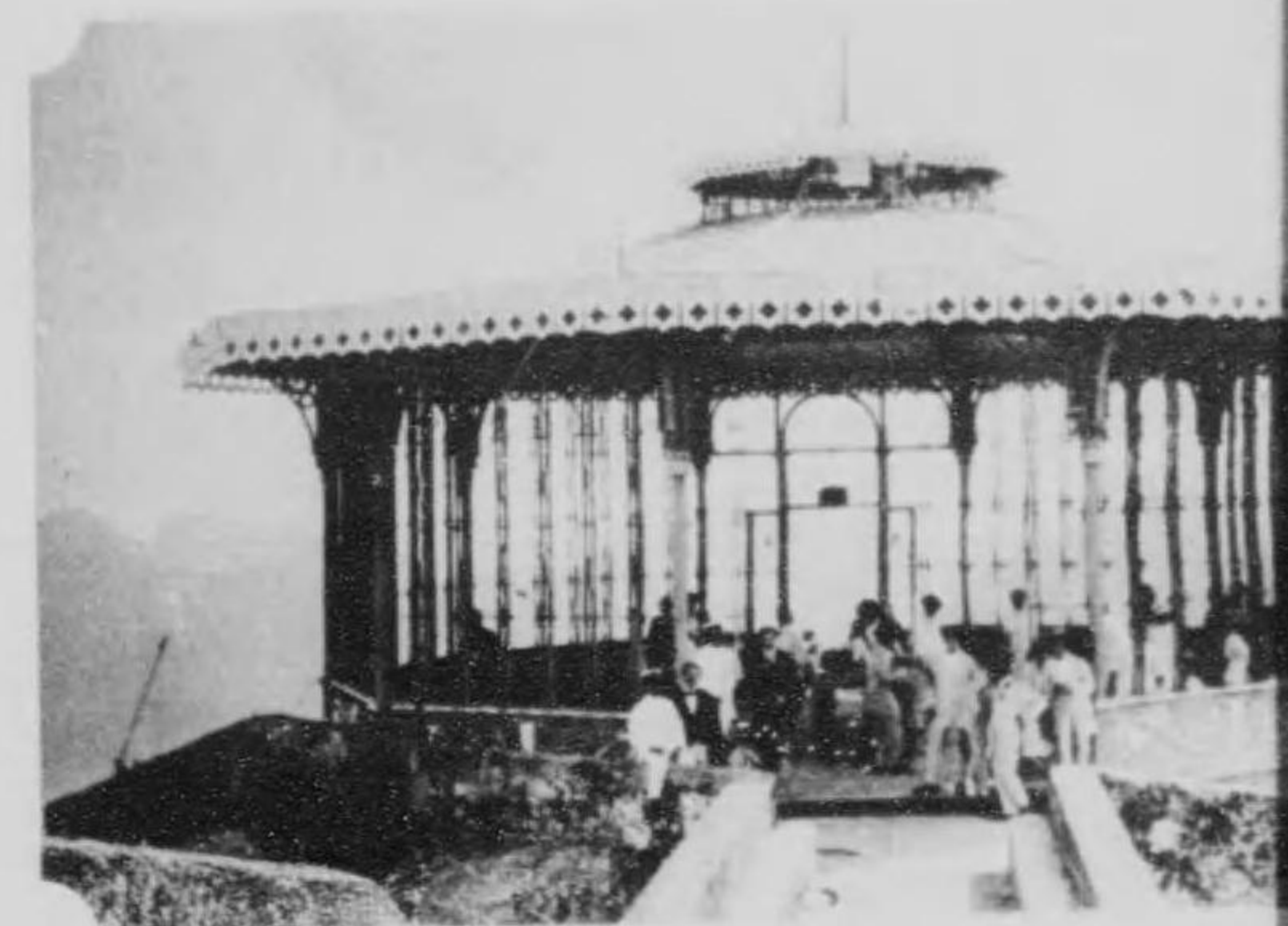


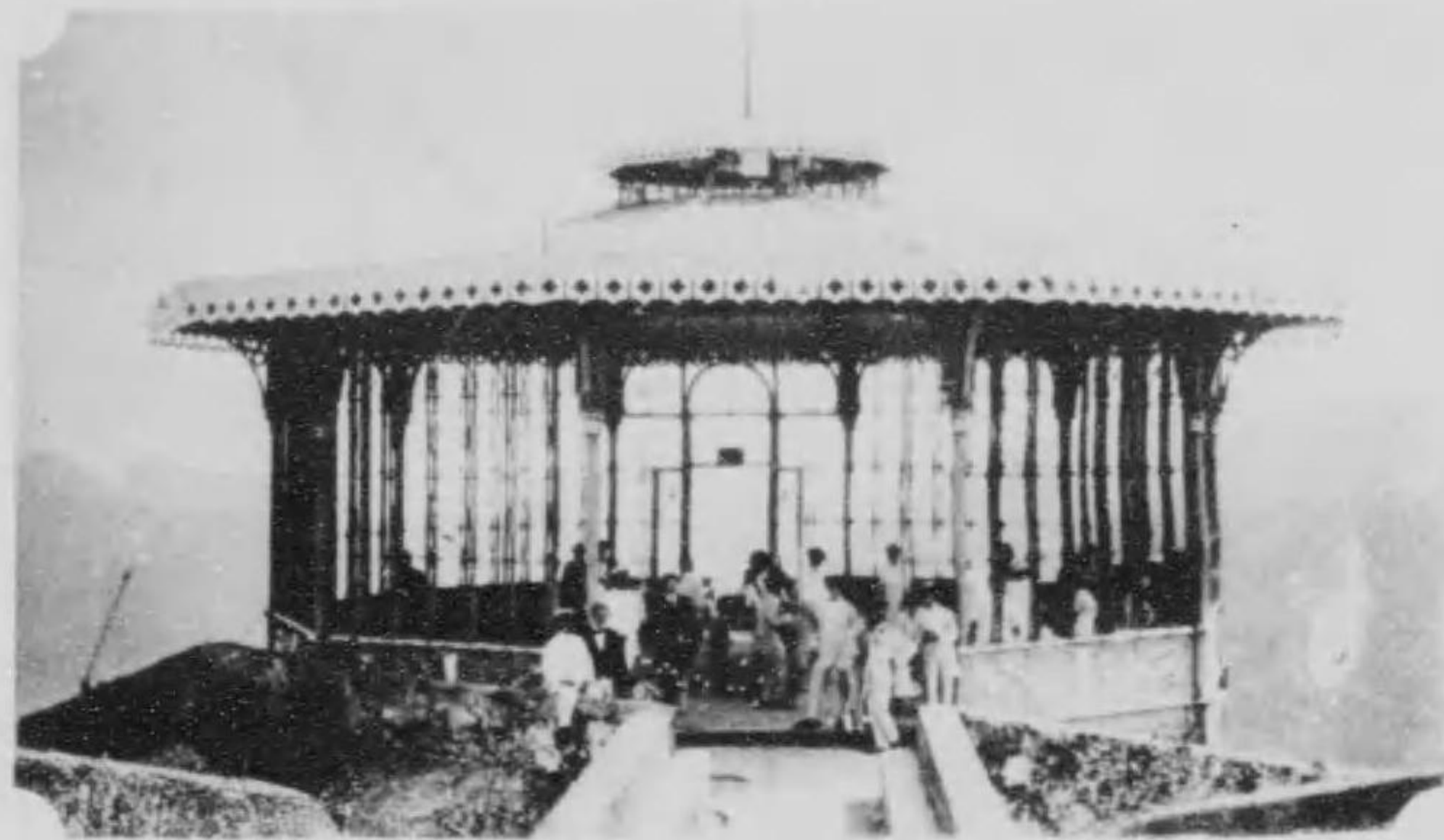
左
 コルコバドル頂上展
 望所

中央
 コルコバドルよりリ
 オ市及同灣を望む。

右
 コルコバドル絶頂に
 通するアプト式電車。

A trip to the summit of Corcovado Mt. Attracted the interest of many of the cadets. A magnificent view of the city of Rio and its suburbs and harbour is obtained from the summit, which is reached by a rack railway as seen in the picture.





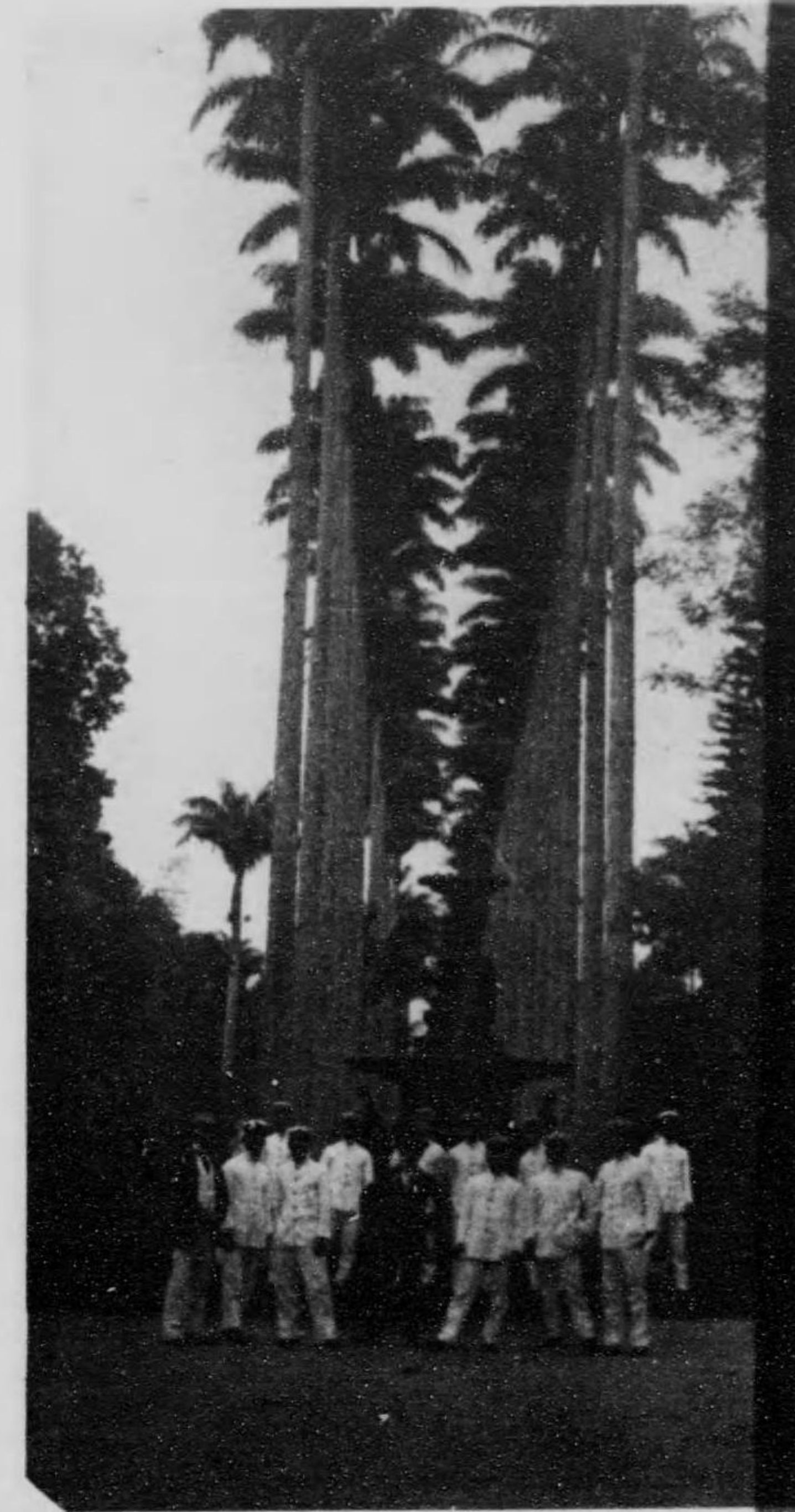
Attracted the
t view of the
btained from
lway as seen

植物園はリオ市名所の
随一にして奇樹珍草多
く轟々數十尺の椰樹並
木は目覺る計りなり。

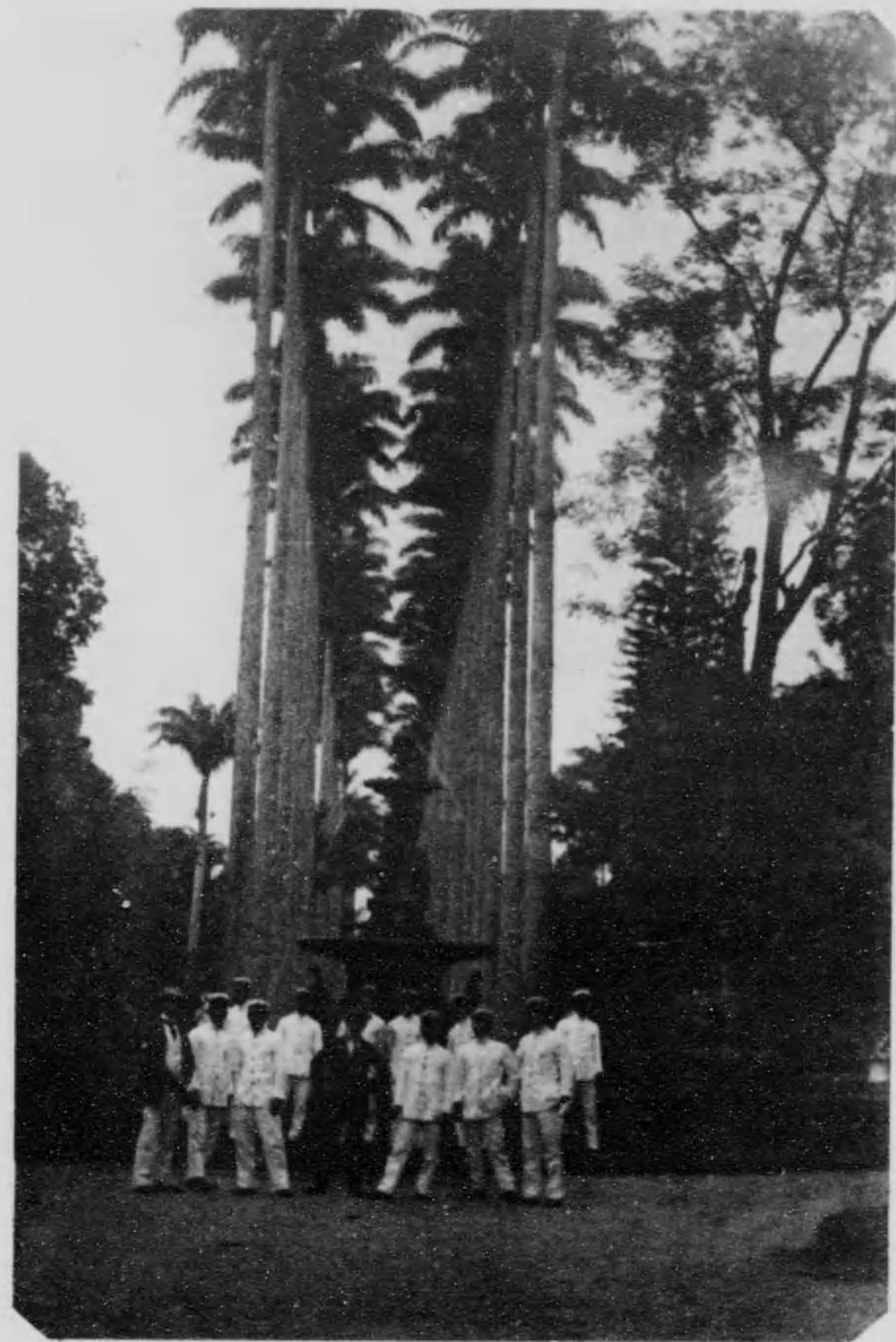
Palm trees in the Botanical
Gardens at Rio.

シウガローフ(パンダス
カル)頂に通ずる電車。

The aerial railway to the summit
of Sugar Loof Mount.



シウガローフ(バンドス
カル頂に通ずる電車。



The aerial railway to the summit
of Sugar Leaf Mount.

キンタダボアビスク及コルエ
バードリオ市第一の大公園に
して王城たりし所今は博物館
となれり。
塘邊よりコルコバードの遠望
又佳なり。

Central Park, Rio-de-Janeiro.

アベニタマング椰子並木

Palm Avenue at Rio-de-Janeiro,
about one mile long.



キンタダボアピスク及コルエ
パードリオ市第一の大公園に
して王城たりし所今は博物館に
となれり。
塘邊よりコルコパードの遠望
又佳なり。

Central Park, Rio-de-Janeiro.



英國南極探檢船テラノバ號。
有名なる探檢家スコット大佐
を乗せて南極に到りしもの。
大佐の常用室は哀れ主待ちげ
なり。

Whilst the "Taisei Maru" was at anchor in Rio-de-Janeiro, the Antarctic Expedition vessel "Terra Nova" called for coal on her way back to England from the Antarctic.

Some of the crew of the "Terra Nova" visited the "Taisei Maru" and fraternized with the cadets.

In the centre of the lower group is seen chief P. O. Williamson who was one of the first to discover the remains of Captain Scott and his ill-fated party.

The upper group is taken on the "Terra Nova," and shows one of the officer explaining the use of the dog sledge.

